

# 老健 しずおか

第11号



静岡県老人保健施設協議会機関誌



撮影：富士 岩本山



# 静岡県老人保健施設協議会 沿革

## 平成3年

- 2月 静岡県老人保健施設協議会設立準備会(5施設) 浜松市  
3月 静岡県老人保健施設協議会設立総会 静岡市  
主な事業内容／職員研修会2回、行政との勉強会3回、  
実務者連絡会2回  
平成3年度合計加入施設 7施設

## 平成4年

- 4月 平成4年度定期総会 静岡市  
6月 第1回東海ブロック老人保健施設連絡会大会 三重県四日市市  
主な事業内容／職員研修会2回、行政との勉強会3回、  
実務者連絡会5回  
平成4年度合計加入施設 10施設

## 平成5年

- 4月 平成5年度定期総会 静岡市  
5月 第2回東海ブロック老人保健施設連絡会大会 愛知県名古屋市  
主な事業内容／職員研修会2回、行政との勉強会3回、  
実務者連絡会5回、幹事会1回  
平成5年度合計加入施設 13施設

## 平成6年

- 5月 平成6年度定期総会 静岡市  
本協議会を社団法人全国老人保健施設協会静岡県支部と位置付ける  
5月 第3回東海ブロック老人保健施設連絡会大会 岐阜県岐阜市  
8月 全国老人保健施設現任研修会の開催を担当 浜松市  
主な事業内容／職員研修会2回、行政との勉強会3回、  
実務者連絡会3回、幹事会2回  
平成6年度合計加入施設 17施設

## 平成7年

- 4月 平成7年度定期総会 静岡市  
5月 第4回東海ブロック老人保健施設連絡会大会 浜松市  
主な事業内容／職員研修会3回、行政との勉強会3回、  
実務者連絡会6回、幹事会5回  
平成7年度合計加入施設 25施設

## 平成8年

- 5月 平成8年度定期総会 静岡市  
5月 第5回東海ブロック老人保健施設大会 三重県四日市市  
8月 緊急職員研修会「病原性大腸菌O-157」対策 静岡市  
主な事業内容／職員研修会(職域部会)4部会5回、  
機関紙「老健しすおか」創刊号発行  
平成8年度合計加入施設 30施設

## 平成9年

- 5月 平成9年度定期総会 静岡市  
5月 第6回東海ブロック老人保健施設大会 愛知県名古屋市  
主な事業内容／職員研修発表会1回、職域部会5部会9回、  
行政との勉強会2回介護保険勉強会5回、  
実務者連絡会3回、幹事会4回、機関紙  
「老健しすおか」第2号発行  
平成9年度合計加入施設 37施設

## 平成10年

- 5月 平成10年度定期総会 静岡市  
5月 第7回東海ブロック老人保健施設大会(2日間) 岐阜県岐阜市  
主な事業内容／職員研修発表会1回、職域部会5部会9回、  
行政との勉強会2回、介護支援専門員養成  
研修会4回、介護保険勉強会3回、  
実務者連絡会3回、幹事会1回、機関紙  
「老健しすおか」第3号発行  
平成10年度合計加入施設 42施設

## 平成11年

- 5月 第8回東海ブロック老人保健施設大会(2日間) 浜松市  
6月 平成11年度定期総会 静岡市  
9月 包括的自立支援プログラム勉強会 静岡市  
主な事業内容／職員研修発表会1回、職域部会5部会9回、  
行政との勉強会1回、介護支援専門員養成  
研修会4回、介護保険勉強会3回、実務者  
連絡会6回、幹事会4回、機関紙「老健しす  
おか」第4号発行  
平成11年度合計加入施設 48施設

## 平成12年

- 6月 平成12年度定期総会 静岡市  
6月 全国老健主催:職員基礎研修会・中堅職員研修会への協力 浜松市  
9月 介護支援専門員実務研修受講資格試験の為に準備講習会 静岡市  
2月 「身体拘束について」勉強会 静岡市  
主な事業内容／職員研修発表会2回、職域部会5部会9回、  
行政との勉強会1回、1泊実務者連絡会1回、  
幹事会1回、機関紙「老健しすおか」第5号発行  
平成12年度合計加入施設 52施設

## 平成13年

- 5月 平成13年度定期総会 静岡市  
5月 第9回東海ブロック老健大会(2日間) 愛知県名古屋市  
9月・10月 介護支援専門員実務研修受講資格試験の為に講習会 沼津市、静岡市、浜松市  
2月 身体拘束ゼロ作戦推進セミナー 県介護保険室との共催 静岡市  
主な事業内容／職員研修発表会2回、職域部会5部会8回、  
行政との勉強会1回、実務者連絡会3回、幹事  
会3回、機関紙「老健しすおか」第6号発行  
平成13年度合計加入施設 58施設

## 平成14年

- 5月 平成14年度定期総会 静岡市  
5月 第10回東海ブロック老健大会(2日間) 岐阜県下呂町  
主な事業内容／職員研修発表会2回、職域部会5部会8回、  
実務者連絡会2回、幹事会2回、機関紙  
「老健しすおか」第7号発行  
平成14年度合計加入施設 64施設

## 平成15年

- 6月 平成15年度定期総会 静岡市  
5月 第11回東海ブロック老健大会(2日間) 浜松市  
主な事業内容／職員研修発表会2回、職域部会5部会6回、  
実務者連絡会2回、幹事会2回、機関紙  
「老健しすおか」第8号発行  
平成15年度合計加入施設 71施設

## 平成16年

- 5月 第12回東海ブロック老健大会(2日間) 三重県桑名市  
6月 平成16年度定期総会 静岡市  
主な事業内容／職員研修発表会2回、職域部会5部1回、  
実務者連絡会1回、幹事会2回、機関紙  
「老健しすおか」第9号発行  
平成16年度合計加入施設 74施設

## 平成17年

- 6月 平成17年度定期総会 静岡市  
5月 第1回東海・北陸ブロック老健大会(2日間) 愛知県名古屋市  
主な事業内容／職員研修発表会2回、職域部会5部5回、  
実務者連絡会2回、幹事会3回、機関紙  
「老健しすおか」第10号発行  
平成17年度合計加入施設 80施設

## 平成18年

- 6月 平成18年度定期総会 静岡市  
5月 第2回東海・北陸ブロック老健大会(2日間) 岐阜県高山市  
7月 「介護サービス情報の公表」制度について説明会 静岡市  
主な事業内容／職員研修発表会2回、職域部会5部7回、  
実務者連絡会1回、幹事会2回、機関紙  
「老健しすおか」第11号発行  
平成18年度合計加入施設 86施設



## ご挨拶



静岡県健康福祉部長寿健康総室

介護保険室長

北村 國七郎

日ごろ、貴会及び貴会々員各位には、本県の高齢者福祉の推進に、御支援、御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年4月に改正介護保険法が本格的に施行され、県が行う介護サービス事業者情報の公表制度などをはじめ地域密着型サービスの創設、新しい介護予防サービスの提供体制の構築、地域包括支援センターの設置など多くのことがありましたが、関係各位の御理解、御協力により何とか無事に動き出したものと思っております。

国では2011年のプライマリーバランスの黒字化を目指して、医療・介護などの社会保障費の増加を抑えようと、今回の介護保険制度の改革に続いて、医療制度の改革に着手しており平成20年度には新しく後期高齢者の医療保険制度が始まるほか、24年度には療養病床38万床を15万床に削減することとしており、それに伴って県では地域ケア整備構想の策定などを行うこととしております。

特に、介護療養型医療施設は23年度をもって介護保険制度上はなくなり、老人保健施設や有料老人ホームなどへの転換などが求められております。介護保険事業報告などを見ますと、療養病床に入院されている患者の7／8割が要介護度4または5であり、8割近くが寝たきりであります。これらの方が老人保健施設に入所されることを考えると、在宅復帰するための中間施設としての位置づけ・役割にも大きな影響を与えるものと思われれます。

このため、国では、介護施設等の在り方に関する委員会を設け、介護施設等の基本的な在り方、入所者に対する医療の提供の在り方を見直しなどを検討していると聞いております。

県では、地域ケア整備構想の策定などを通じて、今後とも市や町と連携して県民福祉の維持・向上に努めてまいりますので、引き続き皆様の御協力、御支援をお願いします。



### タカネ園

タカネ園は、開設16年目を迎えました。利用する立場になって、どのようなサービスが必要なのか？どこまで寄り添う介護ができるのか？を掲げ、施設全体で取り組んで参りました。

“利用者の希望や思いを大切に実現していく、誰もが来てよかったと思っていただけるために” 個別サービスの充実を図り、柔軟に対応ができるチームケアを実践しています。



恒例になりました。  
干柿作りです。

サービスメニューは、四季をテーマに多種多様、選択肢の幅を広げ、生活の質を豊かにできるように努めています。サービスの満足度は、「よかったよ、ありがとう」と利用者ひとりの笑顔が教えてくれます。今後も利用者や地域の皆様に信頼され、まかされる施設として役割を担っていきたいと思います。

### リバブルケア

“生き甲斐と安心のある毎日を過ごして頂く為に” 私たち、施設に係る全スタッフは、お一人お一人の心身の機能とお気持ちや願いを大切にし、ご本人自らが、少しずつでも心身の回復を計り“自信と喜び”を重ねて頂くのが願いです。そして私達スタッフも人生の大先輩との会話と背中から学びケアを通して新たな自分を発見する喜びを大切にしながら…



### ヒューマンライフ富士

◎背後に雄大な富士山を仰ぎ、正面には駿河湾を見渡す静かな自然環境の下、明るく広く機能的な空間です。

◎開設以来、人との触合いを大切に、抑制の完全撤廃に努め、調理実習・クラブ活動や外出の他に、季節ごとの行事をご家族、地域の方々と共に楽しく行っています。

◎家庭的雰囲気を大切に、ご利用者様に喜ばれ満足していただける施設を目指していきます。



### みくりや園

当園は東に箱根、西に富士山と自然に囲まれた場所にあります。ひとたび窓を開けると、近隣の商店街の賑やかさや小学校のグラウンドから子供たちの元気な声が聞こえ、ご利用者の顔も自然とほころびます。

入所定員67名と、施設としては小さな規模ではありますが、その分ご利用者同士、スタッフとの交流も深く、これからも当園らしい暖かみのある介護に努め“私もいつかはこの施設に…”と思える環境を提供していきたいと思います。

また、園内には習字・散髪・踊り・アニマルセラピー等のボランティアの方が見え、ご利用者も毎回楽しみにしています。習字では“書く”だけでなく、中には思いのまま“描く”方もいます。そのような時、改めて決められたことだけではなく、その人らしさを大切に、これからも介護をさせて頂きたいと思っています。



フラダンスの踊りの方たちと…



## 安 寧 の 郷

介護老人保健施設「安寧の郷」も13年目に入ります。施設の本年の目標は、本来の高齢者の自立を支援し、家庭復帰を目指すこと。在宅復帰への足がかりとして、生活リハビリテーションを積極的に行うべき機能を重点に本年は取り組み、施設として、4月より100床から150床への増床をいたします。

現状において、単に機能訓練により身体の現状保持だけでなく、日常生活の中でどの程度、自立できるようになったのか、どの程度介助量が減ったのかを理解していかなければなりません。施設生活の充実はもちろんの事、家庭へ戻れる「喜び」を持ってもらいたいと考えます。



## 富士ケアセンター

富士ケアセンターは、豊かな緑に囲まれ静かな環境の中にあり、雄大な富士山を施設正面に望めます。春には敷地内に植えられた300本の桜で全体が包まれます。

写真は、クリスマス会の様子です。日々のクラブ活動等の他に、様々な行事を開催しています。たくさんのボランティアの方が訪問してくださり、楽しい時間を過ごすことができています。

ご利用者の方一人ひとりの喜びを職員の励みとして、今後も一層の努力を重ね、多くの方にご利用していただきたいと思ひます。



## 博 寿 園

今年で開設12年目を迎えます当施設は、居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター・訪問看護ステーションを併設し、地域に貢献しております。また、24時間365日休みなく救急診療を行う池田病院を協力病院とし、緊急時の迅速な対応でご利用者様の健康と安全をお守りしております。

日常の施設生活では、全館を絵画展の如き明るい雰囲気の中でご利用者様の意思及び人格を尊重した介護を行い地域に根づいたボランティアを含めた数々の行事やレクリエーション等により快適にお過ごし頂ける環境を提供しております。

今後も総合的でより良いサービスを皆様にお届け出来るよう一層の努力をして参ります。



## 梅 名 の 里

梅名の里は、地域の方々に支えられて13年目を迎えます。介護保険の中心的役割を果たしながらさまざまな取り組みを行ってきました。制度改正が繰り返される中、施設として厳しい現状がありますが、こんな時こそ私達は利用者様御家族様としっかりとした絆を築いていかなければなりません。満足してもらえるケア、自立への支援をと努めています。

また、地域と施設の開かれた関係を大切にします。保育園児とのふれあい、高校生の授業の一環としての園芸活動、多方面からのボランティア活動の受け入れを行っています。利用者様に地域の中で生活していることを、楽しさの中で見出し生活意欲を高めていただけるように工夫しています。



## あすなろ

あすなろが今、力を入れている4項目。

1. 縛らない介護の徹底、それでいて転倒事故が少ない介護。
2. 食事をかめない人やのみこみの悪い人に提供する、見た目もよく、誤嚥の危険が少ない食形態の完成。
3. 高齢者筋力向上トレーニング（パワーリハビリテーション）による要介護度の軽減。
4. 症状が悪化した時の施設と病院間の滑らかな連携。これらの実現により、より質の高いサービスが提供できるように日々努めています。



## おおひら



「同郷とわがり意気投合」

当施設ではサービスの一環として機関誌「花のたより」を発行しております。

毎月毎月施設での出来事や利用者様のご様子等をご家族に伝える情報発信源となっております、お届けする度

に多くの方に感想やお褒めの言葉をいただき施設にとっては欠かせないサービスだと認識しております。

「老健おおひらをご利用いただいている皆様の“笑顔”をご家庭にお届けする。」をコンセプトにして編集部も発奮しております。

私たちは利用者様、ご家族そして施設が互いに協力できる開放的な施設づくりを目指しております。

ご興味のある方は下記URLでも見ることができます。

<http://www3.ocn.ne.jp/~rokenoh/>

## ききょうの郷

私たちが目指しているのは、自分が老いてゆくのが怖くならないための介護です。

どんなに障害があっても「何とかしてきたし、何とかなるよ。」と言えるような未来を今、ここでお客様と関わりながら造り出すことです。介護に必要なのは、老人や障害者をイキイキとした生活の主体ととらえていく創造（想像）力です。

「介護とは何か特別なやり方をするのではなく、その人がその人らしくあるために、普通のやり方（座って食事・座って排泄・座って入浴）する事です。そして普通のやり方の為に特別なやり方をする事です。」

当たり前な事を、当たり前でできる喜びを多くの方と「共に感じ共に歩んでいくこと」それが私たちの願いです。



## 熱海ナーシングホーム翔寿園

当施設は、平成8年に単独型施設として開設し、今年で11年目となりました。

入所定員82名、通所定員13名の定員にて運営しております。当施設の隣に協力病院もあり医療との連携も充実しております。

私達職員一同は、御利用者様に対し、家族主義に徹し、看介護・リハビリ等を通じ、温かい人と人とのふれあいを大切にしていくことを理念に日々業務させて頂いております。

これからも地域に開かれた施設を目指して努力して参ります。





## のぞみ

身近かに宇佐美の山と海を望み、みかんの季節になると、施設の周囲には色鮮やかに、みかんが実ります。四季折々の自然を感じることが出来る環境です。

施設の方針として、差別のない処遇と人権の尊重をもって、職員一同努力しております。また年間行事、外出企画の外に押花教室も定着の運びとなりました。



写真は、先生ご指導のもとに利用者様の作品です。尚、新規の医療機関として、隣接地に2月15日から、伊豆のさと診療所が開設いたします。

地域に開かれた施設としての役割が期待されます。ご利用の皆様におかれましても安心とやすらぎを実感

なさることでしょう。

地域と共に9年目を迎えております。



## ラ・サンテふよう

ラ・サンテとは『健康』を意味するフランス語です。利用者の方たちが健康でいられるよう、全ての職員が情熱をもってケアに取り組んでいます。

私たちの施設は、三島市北部の高台（芙蓉台）に位置し、北は富士山を、西は駿河湾を望む絶景の場所です。

全ての職種が連携をくみ、在宅復帰・在宅生活支援のための短期・集中的リハビリテーションを展開しています。また「身体拘束ゼロ宣言」を行い、利用者様の人権を尊重したケアに努めています。パワーリハビリテーションによる活動性の向上や、管理栄養士による栄養相談、歯科衛生士による口腔ケアなど介護予防にも積極的に取り組んでいます。リハビリだけでなく、利用者の方たちの生活の彩りと日々のレクリエーションやクラブ活動も活発に行っています。ボランティアの方たちも多数訪問されて、毎日楽しく和やかに過ごしていただいています。

写真は、今年のクリスマス会での記念撮影です。



## 河津おもと苑

当苑は、平成11年に開設した入所棟定員50名、通所リハビリ定員12名の施設です。

入所棟では、レクリエーション担当職員が季節にあわせ、



毎月苑内での催事や地域の散策等工夫をこらした行事を行っています。又、町内の幼稚園児や小学生、ボランティアの方々に来苑して頂き歌や踊り、様々な余興を楽しんでいます。

今年からケアカンファレンスの他にご家族や担当ケアマネージャーを招き、施設相談員とケアマネージャーを中心に担当看護・介護職員が利用者様の現状を伝え、今後のケア内容方向性を検討しています。担当職員は各自の



ケアプランや考え等を伝える事ができ、それぞれに意欲をもって、取り組み始めました。多様化するニーズの一つでも多く応えられる様に頑張っています。

## みゆきの苑

みゆきの苑は、富士宮市のほぼ中央に位置し、交通の便良く、富士急宮原バス停下車約1分、富士山を背負った名勝の地に立地して居ります。

入所定員109床（うち認知症専門棟36床）通所定員70名の南富士病院併設の施設です。

当施設の理念は、明るく、家庭的な雰囲気のなかで、笑顔と温もりのある療養生活が送れ、利用者の一日も早い家庭復帰をめざして地域に開かれた施設として、地域の皆様や、御家庭とのつながりを大切に考えた運営を行っています。例年実施される地域の夏まつりには、みゆきの苑総出で街に繰り出し、地域とのつながりを図って居ります。





## なぎさ園

当施設は、伊豆半島南端に位置する介護老人保健施設として、平成13年4月に開設し、今年で7年目を迎えます。

海と山に囲まれた静かで、暖かい気候の中、なぎさ園理念である「手から手へ心から心へつなげる施設～心地よい生活空間を～」をモットーに、日々スタッフ一同、一丸となって取り組んでいます。

また、伊豆半島南部の唯一の公的病院である共立湊病院が併設し、協力病院として、緊急時における支援体制も整っています。

安心と安全を考慮し、地域に根ざした施設として、笑顔あふれるサービスを提供しています。



## しおさい

しおさいは、平成12年4月に開設し、今年で7年目を迎えます。健育会のビジョンであるクライアントの“心を豊かにする”、そして当施設のモットーである“もう一つの楽しい家”に重きを置いた施設環境の整備に職員一丸となって取り組んでいます。

入所定員46名、短期入所定員4名、通所リハビリテーション定員30名、訪問リハビリテーションの施設です。又、急性期の病棟を備えた24時間体制の協力病院「西伊豆病院」が隣接しているため、緊急時における援護体制も整っています。

今後も老健の理念、役割と機能を基に地域の皆様に「質の高い医療・介護サービス、そして、安心」を提供していきます。



## グリーنز修善寺

グリーنز修善寺は、平成14年4月に開設され、新年度から6年目に入ります。

伊豆市役所の前に位置し、入所定員100名（うちショート10名）、通所リハビリ定員30名の施設であり、伊豆市で唯一の老健施設として地域の期待をになっています。

人道、博愛の赤十字精神のもと、ご利用者のお気持ちと人格を尊重したケアサービス、清潔で快適な生活空間、おいしい食事の提供に努めております。

特に伊豆赤十字病院に併設されているため医療面では恵まれています。

今後共地域の皆様に親しまれ、ご利用者にご満足いただけるサービスの提供ができる施設となるよう、職員一同より一層の努力を重ねてまいりたいと考えております。



## ひろみ

当施設は平成14年4月の開設以来、『自分が利用したいと思う施設』を目指して、ひろみの理念のもと看護・介護の行き届いたケアサービスの提供を目標にしています。

特に、ご利用者一人一人の状態に合わせ理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のリハビリスタッフを中心に各職種が連携して、個別及び集団リハビリに力を入れ、心身機能維持回復に努めています。

また、季節感を味わい「心のリハビリ」を目標に、初詣・お花見・紅葉狩り等の外出、あじさい祭・納涼祭・敬老会・年末お楽しみ会（クリスマス会）等の行事を計画し、地域のおまつり・文化祭等の行事にも積極的に参加



当施設屋上より撮影（平成18年11月4日）

して、地域との交流も行っています。



## 椎 路 の 里



屋外活動 芋煮会

椎路の里は、平成15年に開設し今年で5年目を迎えます。国道沿いの施設ですが、園芸屋外活動が行なわれる“ふれあい広場”には、四季折々の花や植物・野菜等が一杯です。この癒しの空間で利用者の皆様が屋外での昔懐かしい伝統行事を楽しみ、心温まるひとときをお持ち頂ける様努めております。又、今年から秋を彩る柿やミカン・柚子・レモン等、果樹を中心とした実りの広場もでき、自然の香りを感じ陽光を浴びながらの屋外活動では利用者の精神的な安定と充実した時間を提供できるものと思っております。昨年は通所リハの増築を行い、在宅生活支援施設として地域リハビリの充実を図る事ができました。地域の皆様に選ばれる施設となりませう様スタッフ一同、更なる努力を重ねてまいりたいと思っております。



屋外活動 お正月の遊び

## サ ン 静 浦

サン静浦は沼津市中心部から南へ5km、駿河湾と富士山を望む市街地に位置します。

定員は、入所100名（うち認知症専門棟45名）、通所リハビリ27名の施設です。

### 《サン静浦の理念》

1. 私達は、利用者様の持てる力、残された力を生かし、生活の自立支援に努めます。
2. 私達は、家庭や地域との結びつきを大切に開けた施設づくりに努めます。
3. 私達は、安心して楽しく過ごせる施設づくりのため、プロとしての知識、技術の向上に努めます。

サン静浦職員は、この「理念」の実現を職員一同で共有して参りたいと思います。



## みしゅくケアセンターわか葉

当施設では、良い人生を歩んでいらっしゃるお年寄りの方が、介護を必要とされるとき大切なことは、人間としての尊厳を保ち、愛情をもってケアすることだと思っております。私たち「みしゅくケアセンターわか葉」では、ご本人にとっても、ご家族にとっても安心できる介護をスタッフ一同心がけ、愛情を込めてお世話させていただきます。そして、高齢者が自分の意志によって、自立した質の高い日常生活が送れるよう、生活リハビリやレクリエーションなどを通じ日常生活動作の維持向上に努めることです。また施設退所後も入所時のように日常生活が営めるよう家族や介護者への介護技術の教育を行い家庭との連携や、地域や家族との結びつきを強めるための、介護教室の開催など健康維持のための諸行事やイベントを開催するなど啓発活動を行います。医療面では協力医療機関をはじめ地域医療機関との連携を深め地域福祉充実のため寄与することを目指しています。



## 夢 の 樹 の 郷



富士山・箱根連山が見え、山麓の伏水がこんこんと湧き出る町郷に100名のお年寄りが住んでいる町があります。

お年寄りが食堂でお食事されています。

毎日、たくさんのお年寄りがデイケアに来られます。皆でお風呂に入ったり歩く練習をしています。おばあちゃんが車イスごとお風呂に入っています。

町のお医者さんや看護師さんが静かに見守っています。たくさんのお年寄りがお年寄りの世話に励んでいます。

町には「よろず相談所」もあります。

町の入口には小さいけれど縦の木があり、「夢の樹」と言われています。

町は平成15年4月からです。



## ヒルズかどいけ

「福祉の基本は在宅であることを念頭におき、利用者の自立を最大限に尊重し、医療的見地に立って介護いたします」を理念とし、施設の運営にあたっております。

月一回の大きなイベント、毎週水曜日のクラブ活動、毎日午後のレクリエーションの実施、日常生活を最大のリハビリと考え実行しています。また、マシンを使った介護予防も積極的にすすめております。



## 〔中部地区〕

### あかつきの園

当施設は開設16年目を迎えております。昨年4月、介護保険が改正されましたが大きな変動はなくサービスをご利用いただいております。食費の減免の対象者が増えている一方で、更なる食事サービスの向上を求められております。栄養士を中心に給食の職員が利用者の食事風景を見て声をかけ感想を伺っており、それを踏まえて日々のメニュー、調理の参考にさせていただいております。毎月の誕生会の昼食・おやつには特に力を入れ喜ばれる食事を目指しております。今後、療養型病床の削減が予定されており利用者の重度化が進むと予測され、医療的なケアが必要な方が増え、病状の変化にも更なる観察が必要となり、今まで以上にきめ細かい看護・介護を実践していくとともに、ご家族や病院との連携を密にし、安心してご利用いただけるよう努力していきたく思っております。



### ケアセンター瀬名

ケアセンター瀬名は、平成元年、静岡瀬名病院の併設施設として、竜爪山を望み閑静で緑豊かな環境の中でスタートしました。静清バイパスから車で10分の距離に位置し、交通アクセスも便利です。

当施設では、入所者及び通所リハビリテーションの通所者向けに、様々なクラブ活動を行っていますが、作業リハビリにつながる様なクラブ活動を積極的に取り入れています。

特に最近では、園芸に関わるボランティアの方々に「園芸福祉」として協力していただいています。花壇に花や野菜を植えるだけでなく、クリスマスリースやこけ玉を利用者と一緒で作るといった協働作業によって、利用者の心を和ませる事ができ、少しでも入所生活の活性化につながればと思います。

これからも、充実した介護サービスの提供を目指し、併設の静岡瀬名病院、ケアハウスレインボー瀬名をはじめとした関連施設との連携をはかり、地域に根ざした施設運営をしていきます。





## 焼津ケアセンター

介護保険が始まってから、介護に関係ある施設やサービス機関が増えてきました。でも、本当のところ、施設やサービスのちがいて、わかりづらいと思いませんか？

私たち「焼津ケアセンター」は、適切なりハビリをさせていただくことで、それまでと同じ暮らしができるよう手助けをさせていただく施設です。年齢や病気などで、体に不自由なところができたお年寄りをリハビリを通じて弱ったところを回復させ、住み慣れた家で、できるだけ同じ暮らしをしていただく。

それが私たちのめざす介護サービスです。

ケアの内容に応じて

〈入所型150床(内認知症36床)〉〈短期入所型〉〈通所型60名〉があります。まずはお気軽にご相談してください。



マンツーマンのリハビリを提供しています。

歩行訓練用温水プールもあります。



## ケア・センターひまわり

ケア・センターひまわりは、平成5年9月に開設し、現在、入所定員100名(短期入所を含む)と、通所リハビリ20名/日の介護老人保健施設です。

ひまわりの基本ポリシーは、「通常生活の延長線上の暮らし」です。

- ・食事については、2005年に厨房設備を大幅更新し、管理栄養士が中心となり行う栄養マネジメントで各個人に合ったメニューで、美味しい食事を提供しています。
- ・不快なオムツはできるだけしない方がよいとのポリシーの下にオムツの徹底研究により使用量の少ない吸収量の大きいオムツを提供しております。
- ・施設は、静岡市清水区の市街地に位置し静鉄ジャストライン、村松原バス停より1分の交通の便がよく、ご家族が気楽に通って頂けます
- ・個室も若干有りますが、4人部屋中心の居室ですので



ご本人様負担額もユニット型に比し割安でご家族にも優しい施設です。

## サンライズ大浜

当施設は平成8年5月に開設され、10周年の節目を超えました。併設サービスに通所リハ、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を持ち、本体である老人保健施設と松生整形外科医院と共に、地域の皆様に介護や医療サービスを提供して参りました。

これからも「人にやさしいサンライズ大浜」をモットーに、ご利用者様お一人お一人のご希望やニーズに合わせたサービスを提供していく所存であります。

これまでもお花見や紅葉見物、水族館等の見学、誕生会メニューや寿司・おやつバイキング、秋祭りや各種ボランティアなど、ご利用者様に楽しんで頂ける企画を行って参りました。生活の根本である食事・入浴・リハビリ・排泄等の基本サービスの更なる向上共々、アクティビティーの充実にも、より一層の努力をおしまぬよう取り組んで参ります。

お問い合わせや施設見学のお申し込みなど、お気軽にお電話下さい。



## コミュニティケア高草

ケア高草は平成8年4月に開設し、今年で11年目を迎えます。

今回は夏の納涼祭を紹介しましょう。

当施設での夏祭りのメインといえば“和太鼓”が上げられます。職員による演奏や、島田市の勇壮な“川越し太鼓”の皆さんによる迫力ある演奏は、地響きにも似た別世界へと誘ってくれます。この時ばかりは賑やかな雰囲気も太鼓の音一色となります。

祭りの定番とも言える盆踊りは、地域のボランティアの皆さん、ご利用者、職員が一体となり、満面の笑みが見られます。席から身を乗り出して踊りの列に加わる方や、歌を歌い出す方など、夏祭りの場を盛り上げてくれます。

祭りの最後を彩るのはナイアガラの花火です。長さ20mに渡っての花火は、まさに夏祭りの醍醐味を感じさせます。他施設からの参加もあり、大好評です。



## こみに

自分がお年寄りになり、通所リハビリを利用するようになったら、施設を利用するようになったら、どんなサービスを受けたいのか。私たちはいつも自分の身に置き換え、相手の気持ちを考えながら介護することを心がけています。相手を思いやる気持ち「思いやり」を大切に、利用者様が明るく、楽しく、安心して施設を利用していただけるよう、今後も努力していきます。

また、当施設では、利用者様に地域とのふれあいを多く持っていただくため、様々なボランティアの皆様を迎え入れ、イベントやクラブ活動等にもご協力を頂いております。そして、特に地域の若い世代の人達に、介護を通して「相手を思いやる気持ち」を体験していただきたく、介護体験学習の受け入れを積極的に行っております。



## 楽寿

当施設は、「高齢者への尊厳」という法人の理念に基づき、ご利用者お一人おひとりの思いを大切に、ケアを提供するよう心がけております。

18年秋の施設内作品展では、ご利用者がそれぞれ役割を分担し、毎日コツコツと作業に取り組まれてできた切り絵や手芸品をはじめ、それぞれの思いや願いを筆に託して書かれたお習字、川柳等を多数展示しました。ご家族やたくさんの方に感想を頂きましたが、作品から喜びや温かさ、そして楽しく豊かな施設生活を感じて頂けたようです。

今後もご利用者お一人おひとりの「自分らしさ」を引き出せるようにケアにつとめてまいります。



## カリタス・メンテ

私たち施設は、平成9年5月に開設以来、「心の通じ合える、温かみのある介護」を目指し努力してまいりました。「カリタス・メンテ」には、大いなる友愛にもとづく行為（カリタス）と人間のまごころ（メンテ）という意味があります。これを理念に、入所者50名、通所者20名のご利用者の方々への介護サービスの提供に努めております。

医療や看護、介護等における支援体制の環境を整え、ご家族とのふれあいを大切に安心して、過ごすことができるよう「やさしい看護・介護」の提供と支援を行っております。

藤枝駅から近く、交通の便も良いので、お気軽にお立ち寄り下さい。

今後も、ご利用者やご家族、地域の皆様から信頼され安心してご利用いただける施設となるよう、努力してまいります。



## ケアセンターゆうゆう

当施設は平成9年に開設し、今年で10周年を迎えました。「障害を個性の一部と捉え、その人らしい生活を再構築する」を理念に掲げ、入浴、食事、排泄を通し、利用者の皆様とあたり



前の生活を造り、「身体拘束ゼロ宣言」も実施し、利用者様一人ひとりに適した質の高いケアの提供を目指しています。



通所リハビリテーションでは介護予防に力を入れ、パワーリハビリやリハビリスタッフによる個別リハビリの提供、



歯科衛生士による口腔機能向上、栄養士による栄養改善にと積極的に取り組んでおります。



## エコトープ

設立9年目を迎えました。

【施設概要】本館は回廊形式、新館はユニット形式になっています。本館1F：通所リハビリ(50名)、診察室・施設リハビリ・浴室・厨房等の共用部門、職員食堂・ロッカー室等の職員用施設、事務室をはじめとする事務部門。本館2F：一般療養棟(52床、内個室4床)。本館3F：痴呆専門棟(32床、内個室4床)、痴呆通所(10名)。新館1F：機械室及び駐車場。新館2・3F：一般療養棟(66床、各階11×3)

【運営】設立時からの理念である「利用者本位の介護」「全職員参加の介護」を実現するため、新人職員ともども努力しています。



## グリーンヒルズ藤枝

当施設は、藤枝市の北部郊外に位置し、瀬戸川の清流に抱かれた緑豊かな環境にあります。聖稜リハビリテーション病院を母体とし、入所(短期入所を含む)100名、通所リハビリテーション75名の方々が利用されています。訓練士を5人配置し、地域に根ざした施設として、また特にリハビリテーションの強化に努めています。更に、利用して下さる方々が楽しく過ごせるようにレクリエーションや作業内容の充実を図り、常に創意工夫に努めています。その他、お花見、夏祭り、運動会、ふれあい介護教室など季節の行事を行い、利用者、家族、地域の方々との交流を深めています。

利用して下さる方々の笑顔が見られるように職員一同頑張っていますので、施設見学等、皆様方のお越しをお待ちしています。これからも利用者が満足し、活気ある日々が送れるようサービスの提供に努めていきます。



♪ボランティアの慰問のダンスの風景♪

## アリス草薙

介護保険法が改正され、昨年4月に「介護予防」が誕生しましたが、私たちアリス草薙では、この新しいサービスを何とか施設の看板サービスの一つに定着させようと、積極的に取り組んでいます。特に力を入れているのが「介護予防通所リハビリ」サービスです。

サービスを提供するに当たり、運動器機能向上のために5台のトレーニングマシンを導入、大きな力となっています。「内転筋・外転筋の運動」や「腹筋・背筋の運動」など5台のマシンはそれぞれ運動目的が異なり、ご利用者は体の各部を満遍なく鍛え、筋力の向上に努めています。

いくらマシンが充実していても、やはりサービスの質を決めるのは職員次第。顔なじみのそろった通所リハのグループから介護予防通所リハのグループに移り不安の多いご利用者を、温かな雰囲気の中で包み、やる気を引き出しています。

「1.2.3.4…」ときょうも介護予防通所リハビリのフロアからは、ご利用者の元気な声が響いています。



## アポロン

島田市の中心部にある当施設は開設9年目を迎えました。地域の皆様と共に地元へ根付いた運営をし、在宅復帰施設No.1を目指して日々精進しています。

介護保険制度の厳しい改定もありましたが、今まで以上のサービス向上のために、充実したケアプラン作りを行い、個別への対応を深めて利用者様のQOLを高める努力をしています。栄養ケア計画にも力を注ぎ、やすらぎとぬくもりが伝わる食事の提供に工夫しております。季節感のあるイベントとお食事で利用者様の五感に豊かな響きをお届けしていきたいと思ひます。

今後も職員のプロ意識の高揚と技術の向上を図り、利用者様に選ばれ、そして成長し続ける施設作りに邁進して参ります。



## はるかぜ

「はるかぜ」も介護保険とともに8年目を迎えます。大変厳しい経済環境のなか、牧之原市唯一の老健施設として介護サービスの提供を行い、地域の皆様に貢献しています。

海、山と自然に恵まれた牧之原市におきましても、今後3年以内に大きく様変わりすることが予想されています。富士山静岡空港の開港やスズキ自動車の生産ライン工場建設、バイパス等の交通アクセス整備など、取り巻く環境も大きく変化していきます。

今年4月より介護サービス公表制度もスタートし、ますます質の高いサービスが求められてきます。私たち「はるかぜ」職員一人ひとりがサービスの質を高めるとともに、「はるかぜ」のモットー「生命（いのち）に輝きを」の実現に向けて努力をしていきます。

医師・看護師・PT・OTを中心としたリハビリテーション、介護士が創意工夫した季節行事・レクリエーション・ドライブ、施設全体で行う納涼祭・くり忘会等、いろいろな催しを通じ、利用者一人ひとりが輝き、生き生きと生活できるよう「はるかぜ」職員全員でサポートしています。



## 萩の里

今年で開設8年目を迎えることができました。サービス面では、施設入所100床、デイケア定員80名をはじめとして、短期入所、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援事業所の運営を行っております。また、同法人の施設として療養型病院、障害福祉サービス事業所も隣接しており、地域に根ざした医療、介護・福祉の総合的なサービス提供体制を構築していくことを目指しております。

身体的・精神的リハビリテーションは基より、口腔機能向上と音楽療法、園芸療法などの分野で特に力を注いでおります。活動を実践していくことにより、利用者の方々の心身の健康に繋がられるよう日々努力しております。



## 葵の里



我々の施設は開設から7年目に入りました。たわわに実る裏の蜜柑山、そこを飛び交う目白の群れ、表に広がる田んぼといった自然環境はまったく変わりません。しかし職員の介護力、看護力、食事の質などはこの七年間で格段に進歩していると自負しています。これからの季節、花見、お出かけ、夏祭り等々行事がそれこそ目白押しです。それらの行事がマンネリにならないように職員一同創意工夫をこらし利用者の方々に喜んで頂けるよう努力するつもりです。

## きよみの里

平成12年6月、興津川河口の薩埵峠登り口に近い興津東町に、地域の保健、医療、福祉の連携拠点として開設しました。施設の特徴として、屋外にはリハビリ公園を備え、四季折々の花が咲き、眼下には駿河湾が広がり、遠くには日本平や伊豆半島を望める風光明媚な場所にあります。施設の周囲は全て農地で、閑静なより良い環境の中で療養生活を送ることが出来ます。利用者さまの要望に応えるため、施設の理念であります、個人に合わせた自己支援の計画作成に取り組むとともに、良質な介護サービスの提供とリハビリテーションの充実を図り、一日も早く家庭復帰が出来るよう、日々努めています。





## あ み

当施設は、静岡市街地から阿倍街道を北へ車で約15分程の所に位置し、東に賤機山を西に清流安倍川をのぞみ、周囲には、お茶・ぶどう・みかん・イチジク・しだれ桜など四季折々の味覚と香りを楽しめる自然豊かな場所にあります。

「あみ」では、利用者の方にいろいろな興味をもって戴こうと「個別レクリエーション」と称して、紙粘土細工、刺し子・クラフト作り・書道・おやつ作り・園芸などを行っています。今回は新たに鉢植えサークルとして利用者ひとり一人が自分の花をプランターに植え込み、開花を目指して水や肥料等を自ら与えながら花の成長を楽しんでおられます。…次は何を植えようかと意欲的です…

「あみ」はお陰様で今年春に6年目を迎えます。地域に密着し、皆様に愛され、信頼される施設を目指しております。利用者様にとって最もふさわしいサービスとは何かを常に念頭に置きながら、利用者様に耳を傾けて、これからも日々ケアに努めていきます。



## 芙蓉の丘

芙蓉の丘は、平成13年6月に開設し、今年で7年目を迎えます。“あなたの笑顔を見せて下さい。私たちの笑顔を見に来て下さい”をモットーに、明るく活気のある施設を目指しています。

昨年、入所一般棟にビオガーデンを作りました。四季の自然を日常に楽しめる様に「さんさんテラス」と名付けられた光庭には小川が流れ、周辺には「ミズタ」「ヒツジグサ」が群生し、めだかの泳ぐ池の辺には「アケビ」「ヒメウツギ」といった野草を見ることができます。利用者の方々は、車椅子の高さに調節されたレイズドベッドで花の植えかえや花がら摘みなどを楽しんでいます。これからも、皆の笑顔が広がる施設でありたいと思います。



## さくら

当施設は平成15年4月に開設し、4年目を迎えるようとしています。開設当初より力を入れてきた施設ケアプラン。御家族との連携目的に行ったアンケートや定期面談の実施等により徐々に利用者様及び御家族との信頼関係を築く事ができました。さらに最近では毎日開催されているサービス担当者会議への御家族の出席もして頂くようになりました。在宅復帰を目的とする当施設ではリハビリ拡充を図り、現在PT3名、OT2名合計5名のリハビリスタッフにより利用者様のニーズに応じたりハビリを実施しております。週2回の個別リハビリの実施に加え、機能別にグループを作り少人数制の訓練を行っています。グループ制を取り入れた事により体力、機能の維持、便秘の解消等を図ったり、親密な交流による信頼関係の構築といった様々なメリットが期待できます。

今後も利用者様、及び御家族の多様なニーズに対応できるよう施設スタッフ全員で質の向上を目指していきます。



## コミュニティーケア吉田

天気の良い日は4階展望フロアから、絶景の富士を眺める事ができるコミュニティーケア吉田も、今年で4年目を迎えるようとしています。「地域に開かれた施設」をスローガンに、地域との交流を積極的に行っております。

昨年はリハビリによる活動性向上のため、新規にパワーリハビリの機器を導入しました。利用者の方たちから、「足が軽くなった」「筋力がついて、前より疲れにくくなった」「リハビリの達成感がある」など、喜びの声が多く聞かれています。

今後も当施設での生活の中で、より多くの楽しみが見つけられる様、職員一同、頑張っていきたいと思います。



## フォレスト藤枝

当施設では「信頼・安心できる思いやりのある医療・福祉環境づくり」を理念に掲げ、手厚く細やかな介護、充実したリハビリテーションを目標としています。リハビリについては、利用者様の心身機能の維持回復はもちろんのこと、一人一人に適したプログラムを組むなど個別重視の訓練を提供しています。その他、季節に合った様々な行事を行っています、8月には駿府夏祭りを開催し、地域ボランティアの皆様のご協力の下、大道芸、和太鼓、学生吹奏楽などの催し、夜店を多数並べて盛大に行っています。皆様是非お越し下さい。



## マインド

当施設は平成15年11月に開設しました。入所定員150名（一般棟102名、認知症棟48名）、通所リハビリテーション40名の施設です。4年目を迎え、ボランティアの方々にもご協力頂き、レクリエーションの充実を図っています。また、月に1回イベント（ホテル鑑賞、花火見物、夜の喫茶、音楽会、茶会等）を開催し、利用者の皆さんに楽しく生活していただける様、職員一同頑張っています。今年は、集団で行うレクリエーションだけでなく、個別化、少人数化を図ったレクリエーションを多く企画していきます。今年のテーマは、“笑”（わらい）です。



## ケアセンター池田の街

「ケアセンター池田の街」は静岡市3区のほぼ中央に位置する東静岡地区に平成17年4月にオープンした入所定員110名、通所リハビリテーション定員40名の施設です。交通至便な街中にありながらも、昨年完成した花と緑の屋上庭園や療養室の窓からは富士山や日本平も眺望でき、喧騒を忘れ穏やかに癒される“都市型”老健施設です。パワーリハビリ機器等による個別性の高いリハビリテーションや専門の療法士による音楽療法、また日々のレクリエーションやクラブ活動など様々な機会により利用者様一人ひとりの自立支援に向けた心身機能の維持向上を図っております。今後も職員一同「やさしさを支えたい、守りたい」の理念のもと、常に利用者様やご家族の視点に立ったケアの提供を目指し、一層の努力をして行きたいと考えております。



## かりん

かりんは宇津ノ谷峠の山々に囲まれた緑豊かな環境の中にあります。施設では遠足・納涼祭・クリスマス会など生活に華を添えるイベントを催したり、音楽療法なども熱心に行っています。またクラブ活動も行われ、コーラスクラブでは歌うことが好きな方が集まり、合唱や輪唱を楽しんでいます。料理クラブでは、おやつ作りや昔懐かしい料理に挑戦し、利用者の皆様にも好評です。古来より「杏一益、梨二益、カリン百益」と言われ、カリンには健康上の様々なパワーがあると伝えられています。きめ細やかな思いやりを大切に、生きる喜びをお互いに分かち合える「癒しの場」を目指し、お年寄りに元気と笑顔を提供し続ける存在でありたいと考えています。





## はまなこ介護老人保健施設

はまなこ介護老人保健施設は、平成元年9月に開設し、今年で19年目を迎える初期型の老健です。開設時より地域地元に密着し、通所リハビリの内容充実、緊急の入所相談に対しても即日入所できる体制の維持、何よりも利用者様の状態異変時には、隣接のはまなこ病院併設型老健として安心し、入所できる施設であり大変喜ばれている老健でもあります。また立地条件は緑と山に囲まれた高台に位置し、浜名湖を一望できる環境は、療養者、ご家族様にとっては安らぎとゆとり感に恵まれ好評を頂いております。今後は更にハード面の改装、更なる利用者選択メニューの増加、リハビリ機能の充実を図り、安心して利用できる老健づくりを目指します。



## 西山ウエルケア

当施設では、ご利用者全員が1階フロアに集まり交流して頂く機会を設けています。施設での生活を楽しく過ごして頂く為に、一年を通し、季節に応じた行事等レクリエーションを企画しています。そこで数例ではありますが、紹介したいと思います。

例えば、1月は施設長より年頭の挨拶から始まり「新年会レク」。4月は、春の花を楽しんで貰うためのドライブ。6月は、懐かしのゲームや駄菓子・お抹茶などを味わい楽しんで頂く「ふれあいの会」。8月は法人を挙げての夏祭り。10月は運動会。12月はクリスマス会など様々です。その他にも、いつの間にか毎日の日課となっているアクティビティーホールでの風船バレーは、ご利用者同士が自主的に時間になるとお互いに声を掛け合い、ショートご利用者の方も含め楽しく参加されています。出来るだけご利用者の自主性を重視し、施設生活の中でも、メリハリをつけてより良い環境で過ごしていただける努力もしているつもりです。

今後もご利用者の方に喜んで頂けるレクリエーションならびにサービスの提供をしていきたいと思っています。



## みっかび東介護老人保健施設

浜名湖を望み、山々に囲まれた温暖な気候に恵まれた三ヶ日の自然環境の中、安心して暮らせる療養環境を、私たち職員一同、真心込めてご提供させていただきます。

当施設のモットーは、利用者様に快適で気持ち良く暮らすことのできる環境の提供であり、その為に「明るく・清潔に」を合言葉とし、日々サービスの提供をさせていただいています。また、在宅生活をサポートする通所リハビリテーション、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、有床診療所も併設し、地域福祉ニーズに幅広く対応できる施設であるよう、日々努力しております。今後も、福祉の拠点、在宅介護のお手伝い拠点になるよう、頑張ってゆきたいと思ひます。



## 三方原ベテルホーム

聖隷三方原病院の併設老健として平成3年4月より入所定員150名・通所リハビリ定員50名で開設した三方原ベテルホームは、病院との連携をより強化する理由から、平成18年4月より一体運営を開始しました。

在宅復帰・在宅生活支援を重視しつつ、病院との連携強化による緊急時等の医療的支援・病院リハビリテーションにより近いリハビリテーション等、ご利用者様一人一人に応じた、安心で質の高い医療・介護サービスの提供を目指しております。

当施設は開設以来16年目に入り、施設設備のリニューアルが必要な時期を迎えております。今後においては、ご利用者様が快適に療養していただけるよう環境整備にも力を注いでいきたいと考えております。





## なかよし



大人も子供もお年寄りも、みんな「なかよし」です。併設する有床診療所、隣接する介護型医療施設との連携で、安心して療養生活を送っていただけます。また居宅支援事業所とのスムーズな連携で在宅復帰の援助も好評を頂いております。



笑顔がとてもステキ!!



大きな豆で鬼退治!!

今春4月、掛川上西郷地区に入所100名（短期含）、通所40名、温泉付き（掘削中）『えいせい掛川』をオープンさせていただく事となり、地域の皆様に貢献出来る老健として更なる努力をしてみたいです。

## 都ケアセンター

都ケアセンターは、浜松市の市街地から車で約30分の都田の地に平成5年3月に開設された。現在入所定員151名、通所リハビリ定員60名の施設である。当施設は介護療養型医療施設（政本病院）の併設施設として互いに連携を図っている。きめ細かなサポート体制を充実させ「そのひとに最も適した介護」の実践をめざしている。又、リハビリにも力を入れリハビリ機能強化加算体制となっている。理学療法士1名、作業療法士5名により、そのひとに適した個別プログラムを作成し、筋力、バランス能力、柔軟性を包括的に訓練している。介護予防にも積極的に取り組み、要介護状態になること並びに、すでに軽度な要介護状態にある方が重度化しないようリハビリを行っている。

利用者様のQOL（生活の質）の向上を第一に考え介護、看護、リハビリを行っている。



## ハイマート有玉

老人保健施設ハイマート有玉は、平成19年4月より「地域包括支援センターありたま」を開設いたします。

浜松市では平成18年の制度開始時に8箇所の地域包括支援センターが活動を開始しましたが、センター数が少ないことや一般の方々へ周知が広まらないことなどから、その機能を充分生かす事は困難でした。今回新たに9箇所の地域包括支援センターが開設する事で、制度の整備はほぼ完了するといわれています。

これまで当法人は、療養型病床や老人保健施設、在宅の方向けには通所リハビリや訪問看護などの多くの機能を持つ施設として、地域医療・福祉の一端を担う活動をしてきました。また、在宅介護支援センターとして地域の皆様や行政・医療・福祉などの機関と連携をとってきました。

今回17箇所の地域包括支援センターの一員に加わるにあたり、これまで培ってきた関係や経験を生かし、地域の高齢者支援および地域福祉の拠点として、さらに住民の方々のお役に立っていきたく考えています。



## エーデルワイス

当施設は、合併後の浜松市中心に位置し、国道152号線バイパス添いで、旧浜松市中心街より車で20分の交通至便な位置にありながら、緑に囲まれた田園の中にあります。

施設の規模は、入所145床、短期入所5床、通所リハビリ定員60名であります。また、併設として、グループホーム定員27名があり、認知症の人の受け入れをしています。

施設建物の前方には広々としたゲートボール場、ふれあい動物園、ミニ果樹園、リハビリ庭園があり、入所者及び通所者のレクリエーション活動と季節ごとのイベントをとり行なう場となっております。広い敷地内をのんびりと散歩し、動物達とふれあう事を楽しみにしている利用者も多い様です。





## 入野ケアセンター

当施設は施設入所、通所リハ、短期入所、訪問看護、訪問介護、そして居宅介護支援事業所と総合的かつ地域に密着したサービスを提供しております。当施設では利用者様の在宅復帰・在宅支援のため、積極的なリハビリを実施しております。平成16年からのパワーリハビリ、昨年からOT・STによる個別リハも導入し、音楽療法や言語機能訓練など利用者様のニーズに合わせた様々なリハビリを提供しております。

病院でのリハビリ時間の短縮が決定し、ご利用者様・ご家族様が不安かつ困惑しているのが現状です。このような中でその後のリハビリをどこで担っていくのでしょうか？

自信をもってお答え致します！

「病院リハビリ後は当施設にお任せ下さい」



## 白梅ケアホーム

この4月で13年目を迎えようとしている白梅ケアホームでは、法人の『人を創り、人を送り出す』という方針の下、職員教育に力を入れています。

基本的な介護の知識、技術や論理、看護・医療の知識、リハビリテーションの知識、口腔ケア等の技術習得の他にマナー講習、利用者様や職員との係わりに必要なコミュニケーション技法、カウンセリングや高齢者の心理を学ぶ研修を取り入れています。また、各専門職が利用者様やご家族との携わりの中から、テーマ研究に取り組み内部研究発表会を開催しています。

利用者様が毎日安心して、心地よく生活していただくために、職員ひとりひとりのレベルアップの必要性を感じています。利用者様と職員との繋がり、また職員間の繋がりを深めることで、利用者様の声を拾い上げて利



用者様本意の介護サービスを提供していきたいと考えています。

## エバーグリーン掛川

今回は当施設の通所リハビリテーション部を紹介させていただきます。通所リハビリコーナーは、明るく暖かな太陽の光をいっぱいに受けたデイルーム、奥には22畳程のたたみが敷いてあり、ゆっくりのんびりできるスペースがあります。

リハビリが同じフロア内にあるため、慣れた雰囲気の中で、個別リハビリに取り組むことができます。

介護職員9名、看護職員1名、兼任OT・PTが一体となり、笑顔と真心を提供しています。

利用者様が生き生きと楽しく利用できるよう、季節ごとの外出や月ごとの行事を楽しんでいただいています。

また手作りの作品を年一回、掛川市学習センターへ展示させていただいています。安心して楽しくご利用できるよう、今後も職員一同サービスの向上に努めていきたいと思

います。

「幸せに向かって一直線」  
ちぎり絵で新年を祝います。



## 於保老健センター

当施設は磐田市の南部、旧福田町に位置しています。平成8年4月、精神神経科病院に入所定員80名（内認知症専門棟30名）、通所20名の施設として併設され、今年で12年目を迎えます。

「全ては利用者の為に」と利用者・利用者家族の意向を尊重し、その方に本当に必要なサービスとは何かを常に考えながらサービスを提供できるよう努めています。

認知症で周辺症状が顕著な方も多く、人材不足も嘆かれる中、ご家族の理解もいただき身体拘束の排除ができました。今後はこれを継続できるよう、見えない拘束にも配慮しながら頑張っていきたいと思





## さいわい

当施設「さいわい」は、平成9年6月に開設され今年で10年目を迎えました。

天竜の緑あふれる環境、充実した施設の中で、看護や介護、リハビリを必要とする御利用者の方々の一日も早い家庭復帰を目指し身体機能の維持・向上を図り、認知症の進行防止に取り組んでおります。通所リハビリテーションを併設し、新介護予防給付の介護予防への取り組みも実施に向けて計画しております。又、同一施設内に有床診療所や訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を併設し御利用者の方々が安心して施設生活及び地域での生活が送れるよう、十分なサポート体制をとっております。

さいわいでは「①丁寧な言葉使い ②心のこもった挨拶 ③笑顔のある態度」という職員三本柱を立て、職員一丸となって御利用者の方々のケアに努めております。

今後も個々の御利用者に合ったケアプランを作成し、それに基づいた質の高いサービスを提供し続けて参ります。

『2003年2月  
ISO-9001認証取得』



←貼り絵による「見返り美人」  
入所者の方々の力作です。

## すずかけの街

当施設は療養型医療施設を併設した都市型複合施設として、平成9年に入所定員100名、通所リハビリ定員30名の施設として開設しました。優しさを理念とし、地域に開かれた施設としてボランティア活動などにより、周辺の小・中学校や自治会と協力関係を密にしています。

又、入所者（ゲスト）に単調になりがちな入所生活に日々の生活の潤いと生きがいを感じていただく為に、季節を通した様々な祭事を催しています。

年末にはお正月の準備という事で「餅つき大会」を開催しました。前々からゲストの皆さんは会を大変楽しみにされており、当日は杵を持ち参加する人や手返しをしてくれる人が大勢いました。あんころ餅や鏡餅を作り、つきたてのお餅をその場でゲストと一緒に食べました。参加者からは「昔を思い出しました、ありがとうございます。」と言葉をかけていただき、楽しい一時を過ごす事ができました。



## さくらの苑

平成10年5月に開設してから、まる9年が経過しようとしています。施設をぐるりと取り囲むように植えられた桜の木は、開設当初は、小学生位の背丈でした。今ではどの木も見上げる程の立派な木に育ち、春になると、その名の通り満開の桜の花に囲まれた、穏やかな美しい佇まいがみられます。当施設は、JR磐田駅や野鳥が数多く生息する大池にも程近い距離にあります。

入所100名、通所リハ35名、居宅介護支援事業所と福祉用貸与事業所を設け、自立支援と在宅復帰をめざし、様々な生活リハビリの工夫をしています。また、障害や病気を持った方々の急性期に対し、併設のクリニックの強力なバックアップを受け、慈しみの看護、介護を心がけてケアにあたっています。明るく充足された療養生活を送っていただくために、季節の行事を始め、カラオケ等のお楽しみ会、誕生会、散歩や遠足、おやつ作り教室、お寿司バイキング等職員一丸となって取り組んでおります。また、幼稚園児や小・中学生、地域のボランティアの方々の慰問や援助活動が大きな楽しみでもあります。

今後も利用者様のニーズを常に意識し、必要な時に必要なケアを迅速に提供できるように日々努力していききたいと思います。

## おおふじ五幸ホーム

当施設は、平成10年4月に開設し今年で9年目を迎えました。

現在、入所100名(短期入所療養介護を含む)通所50名です。

「五幸ホーム」は本人・家族・施設・地域・社会のおおきな幸せを考えていきたいと思います。施設の理念「お年寄りに対して快適で安心できる環境づくりを支援すると共に、ご家族との結びつきを大切にして、地域社会に根ざした穏やかな生活を送る」を目指し職員一丸となって努力しております。

通所では毎月「趣味の会」「おやつ作り」などイベントを企画・実施し皆様に楽しんでいただけるように積極的に取り組んでいます。様々な活動の中で自主性を促し生きがい作りのお手伝いができたらと思っています。



▲陶芸の会



▲フラワーアレンジ



## 袋井ケアセンター

袋井市の北部、森町一宮に近い萱間の山上に袋井ケアセンターはあります。現在入所定員100名、通所定員40名の施設です。

リハビリを担う理学療法士は常勤3名、非常勤3名で、利用者一人一人に合った個別リハビリ（身体機能改善、ADL改善、歩行能力向上、住宅改修アドバイス）を行い、小集団では、明るく・楽しい雰囲気を利用者の笑顔・健康増進に力を注いでいます。

四季ごとに緑の多い公園・神社等に車で遠足に出掛け利用者に季節を満喫してもらっています。職員一同利用者に満足して頂けるようサービスの向上に努めていきたいと思っています。



## 神子の園

掛川駅の北東約3kmに位置する当施設は、平成11年4月に開設し、今年で9年目を迎えます。現在の定員は入所100名（うち認知症専門棟50名）通所60名です。また一昨年よりグループホーム“なるたき”を併設し、より多く地域の方にご利用いただけるようになりました。

当施設では、季節感を大切に各種行事・レクリエーション・クラブ活動・食事等に力を入れています。更に4年前から毎日の散歩を取り入れたことにより、利用者の表情も明るく豊かになっています。また、機能訓練においてもパワーリハビリを導入し、機能回復や維持に努めています。

今後も全職員一丸となって、明るく活気があり安心して利用して頂ける施設を目指し努力していきたいと思っています。



## はまおか

御前崎市総合保健福祉センターは、介護療養病棟（54床）、老健施設はまおか（50床）、通所リハビリ施設（定員40名）などにより構成され、同じ敷地内に市立総合病院を有する複合の公的介護医療施設です。

スタッフ一同、病院との連携を活かした安全で思いやりのある介護サービスの提供を心掛け、患者様およびそのご家族の信頼と満足が得られるよう努力してまいります。



## まんさくの里

県の最西端に位置する当施設は、今年の春で開設7年目を迎えます。定員は、入所93名、短期入所7名、通所30名です。

当施設は、習字、俳句、生花、カラオケ、絵手紙等のクラブ活動の講師にプロの先生方がボランティアでおいで下さって、利用者のQOLの向上に貢献して頂いています。通所希望者の中には、入伝に聞いたとクラブ活動日に利用日を指定する方もいる程です。

どの先生も「回数を重ねることで高齢者でも上達している。」と喜んで下さっています。

今年も秋の作品展に向け職員も利用者に励まされながら挑戦し共に自分らしい作品を残して行きたいと思っています。

…作品展より…

←ときわまんさくの幼木と  
利用者手作りのふくろう 他





## 白鵬ケアセンター

当施設は浜松南部に位置しており、平成19年4月で6年目を迎えます。入所100床、通所60定員に加え、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターを運営し、地域の高齢者の支えとなっています。また、当施設では開設当初より個別リハビリの重要性を理解し、PT4名 OT1名 ST1名のリハスタッフを配置しており、施設系の個別リハビリは勿論のこと、訪問リハビリや訪問指導などにより在宅での生活機能の向上にも努めています。今後もリハビリ施設としてリハスタッフの増員を図るとともに、ご利用者・ご家族様が安心してサービスをご利用できるよう多職種協働にてリハサービスを提供していきたいと思っております。



《リハビリの様子》

## 花平ケアセンター

私共は、歩むべき使命を日々考え、皆様のお役に立てます様、努力、邁進致しております。

地域における高齢者支援の中核的施設として機能し、高齢者を支えていく事の出来るような地域づくりにもリーダーシップを発揮したいと考えています。

介護・看護・医療・リハビリの更なる充実を目指してまいります。



## ケアセンター芳川



当施設は、お陰様で平成18年10月で開設三周年を迎えました。金木犀の香りがどこからともなく漂ってきて、ふと足を止めてしまう、そんな秋晴れの日でした。

あの日以来、利用者の皆様にここの生活は楽しいねと思って頂ける様な施設を目指して、ユニット毎のグループケアに専念してまいりました。当然のことながら人生の先輩である皆様からは沢山のことを教えていただき、私達職員も又、お世話を通して幸せを感じられる様な、そんな施設で在り続けたいと思っています。

〈私達の心得〉

- ◎私達は、あなたのひとつひとつの言葉に耳を傾けます。
- ◎私達は、感謝の気持ちをもって笑顔で接します。
- ◎私達は、家庭の雰囲気を大切にします。
- ◎私達は、職員同士の声掛けと協力を実行します。
- ◎私達は、チームワークを大切にする為に、お互いの良い所を認め合います。

## みかたはら介護老人保健施設

みかたはら介護老人保健施設は、平成15年4月に開設し、4年目を迎えました。

暖かな日光が降り注ぐ明るい生活環境の中、医師をはじめ、看護師、介護員、理学療法士、作業療法士、スタッフ全員が一丸となり、利用者様の身になって真心のあるサービスを提供いたしております。そのため、スタッフも利用者様も笑顔の絶えない和やかな雰囲気の施設となっております。

特に、隣の三方原小学校の児童の皆様が定期的に慰問に来てくれる他、ボランティアの方々が毎月出し物を披露して下さいたり、浜松が一望できるテラスでの日光浴などは、利用者様からも大好評で、楽しくゆったりと過ごして頂けています。

これからも利用者様に満足して頂ける様、質の高いサービスを提供していきたいと思っております。



《クリスマス会の様子》



## あおばケアガーデン

遠州灘を北へ1.2kmの位置に私たちの「あおばケアガーデン」があります。平成16年4月に開設し、4年目を迎えます。開設以来、一貫して取り組んでいる歌のレクリエーションが入所者の皆さんに喜ばれています。各フロア交代で週二回ずつ、指導者（ご利用者は歌の先生と呼んでいます）のリードのもと、昔懐かしい童謡・歌謡曲・軍歌など、ご利用者が喜んでくれそうな歌を選び皆で歌っています。歌の先生は空き缶で音頭をとり、ご利用者はタンバリン・マラカスなどで伴奏します。歌の間には小話も交えフロアに笑いと歌声が響きます。みんなで思いきり声を出して唄う態勢がすっかり定着し、今では「あ！歌の先生がきた」と顔がほころびます。レパートリーも180曲に及び1回に10曲位、皆で歌います。明るく健やかな施設づくりを目指して、スタッフ一同力を合わせていきます。



## 天王介護老人保健施設

天王介護老人保健施設は、天王病院（認知症専門病院）開設当初から「心と心のふれあい」「親切と信頼の医療」を礎に、今日まで信頼と実績を生かして平成15年8月に開設しました。



入所定員100床（全認知症専門棟、全個室）、通所リハビリテーション定員40名で運営しております。

各居室には障子の窓を配置するなど和の雰囲気を漂わせ、全室個室化により入居された皆さん個人の主体性を尊重する事ができ、規則正しいリズムある生活を送ることによって、本来のご自分を取り戻す、そんなハード面での環境の提供もしています。



季節に合わせた行事「お花見」や「クリスマス会」、「餅つき大会」を行っており、昨年は職員による「ちんどん」行列も行いました。

## さわだの庄

菊川市で最初となる老人保健施設として、平成17年4月に開設致しました「さわだの庄」も、まもなく3年目を迎えようとしております。



緑豊かな環境に恵まれた当施設では、暖かい日差しの中で、明るく和やかな時間を提供しております。



年間行事としましては、もちつき大会・納涼祭を大きな柱に四季折々の行事を盛り込み、生活のメリハリをもっていたくように心掛けております。



通所リハビリテーションにつきましては、充実したリハビリ機器を用い、利用者様に合わせた身体機能の向上を目指しております。また従来の理学療法・作業療法に加え、音楽療法など利用されるのが楽しくなる様な内容となっております。

◎入所100床（内、短期入所20床）

◎通所リハビリテーション40名

お気軽にご相談して下さい。

## 風の杜

風の杜のある森町は「遠州の小京都」と呼ばれ、山と緑に囲まれた住み心地の良い閑静な町です。風の杜はこの町で3年目を迎え、地元に溶け込んでいます。

私たち職員は、リハビリ・食事・レクリエーションなど全てのことに對して真面目に、かつ、ご利用者様が飽きないように様々な工夫を凝らして日々取り組んでいます。

また、医療リスクの高い方には経験豊富な医療スタッフが対応し、緊急時においても近隣病院との密な連携により、迅速な対応ができる体制が整っています。

これからもご利用者様やご家族様が安心して、ご満足いただけるようなサービスに心がけ、一層の努力を続けていきます。





# 県内の新設 介護老人保健施設を紹介します。

## いかる野 富士宮市

平成18年4月1日オープンの翌朝は快晴でした。朝食前の一時、各階の広い展望テラスで背伸びをされ、朝のすがすがしい空気をお腹一杯にして深呼吸されている皆さん。遠くに駿河湾を望み、正面には裾野まで見える富士山、そして眼下一面は咲き始めた桜「何だかホテルに泊まっているみたいだね」と初めての朝を話し合っておられました。いかる野はフジヤマ病院を中心とする医療法人社団富士恵仁会が、平成元年に設立した東部地区初の老人保健施設リハビリケアについて、2つ目の施設としてグループ敷地内に設置しました。施設名いかる野は、霊峰富士にいだかれ、名勝、白糸の滝上に位置し、自然豊かな敷地内の森に生息する野鳥のイカルに由来します。住みやすい環境とゆつたりした施設で、利用される皆様が、快適に、そして穏やかな毎日が送れる様にとの願いを込めた理事長による命名です。定員は入所利用100名（内短期利用10名）、通所リハビリ40名。居室は4人室20室、ユニット個室10室が2ユニットです。ご利用が始まると、生き甲斐と安心のある毎日、を過ごして頂くために、お一人お一人の心身の機能と、お気持ちとそして願いを織り込んだ介護計画に沿っての毎日が始まります。私達スタッフ一同、生き甲斐とは体も心も元気になる事と捉え、医師、看介護、ケアマネ、支援相談、リハビリをはじめ栄養、用務、運転、事務等、老人保健施設いかる野に係わる全ての職員は、自分の家族の一員が利用されている「こんな気持ちで毎日のケアに取り組んでいます。」



## みはらし 伊東市

伊東市介護老人保健施設みはらしは、平成18年4月1日に伊東市の介護老人保健施設として社団法人地域医療振興協会が指定管理者の指定を受け開設いたしました。

伊東市街地から車で約10分、岡という地区（一昔前にプロ野球の有名球団が「地獄の伊東キャンブ」を行っていた球場跡地）に位置し、車で1分圏内には協力病院（24時間救急病院）もある立地条件に恵まれた施設です。

施設の利用定員は、一般入所85名、認知症40名、合計125名（短期入所含む）、通所リハビリテーション30名を受け入れている施設です。

開設以来納涼祭やクリスマス会など月に数回開催するイベント行事で

にぎやかに過ごしていただいております。施設の理念「利用者の皆様の個性を尊重し、安全に配慮しつつ生活機能の維持・向上を支援し、在宅での自立を支援します」とおり、温泉を利用した個別浴、個別リハビリ・栄養ケア・マネジメントに重点を置いた利用者一人ひとりにあった介護計画を基に、常に安全を心がけ、ご利用される皆様が生き生きとした在宅生活を送れるよう、地域の皆様のご協力のもと自立に向けて共に支援していきたいと考えております。





## ふれあいの下田 下田市

「ふれあいの下田」は、日本最初の開港地で知られる下田市に、平成18年4月に開設しました。

神奈川県に本部のある我々ふれあいグループの「人を尊び、命を尊び、個を敬愛する」の理念のもと、賀茂圏域の高齢者の皆様方に充実した生活を送っていただくためには、どのようなサポートができるかを考え、施設をご利用されている間も在宅に戻られてからも、安心して過ごしていただけるサービスを提供できる施設を目指しています。また、医療との円滑な連携を図りながら、医療ニーズの高い方への対応も積極的にを行っています。



入所定員70名（うちショート5名）、通所リハビリテーション定員20名の施設は、下田湾を眼下に望む高台にあり、海の色や風の音、花や木々の様子、また住宅地に位置していることもあり、生活の音からも季節の移り変わりを感ずることが出来ます。4階建

ての施設内はオール電化設備で、利用される方の安全性に配慮した建物となっております。

スタッフ全員が明るく家庭的な雰囲気の中で、ご利用者様には、「にこやか」に「個性豊か」に過ごしていただけるよう、努めていきたいと思ひます。

## いとうの杜 伊東市

青い海と緑の木々に囲まれた「介護老人保健施設いとうの杜」は、平成18年11月に開設した新しい施設です。JR伊東駅から徒歩2分、近隣には伊東市自慢の温泉街や商店街が並び、自然の豊かさや生活の利便性を兼ね備えた場所に位置します。

入所施設は4人室、2人室、個室、認知症専門フロア、ユニットフロア等をご用意しており、ご利用者様お一人お一人に適したサービスの提供を心掛けております。（入所定員136床）また、パワールハビリや温泉浴を備えた通所リハビリテーション（定員30名）や併設事業として短期入所生活介護事業所（専門フロア20床、訪問介護ステーション、居宅介護支援事業所も併設しており、入所前から退所後まで総合的な介護サービスの提供を目指しております。



また、何よりご利用者様の尊厳を守り、生活機能の維持・向上を目指し、生活リハビリ、レクリエーション等のサービスを積極的に提供させて頂き、オール電化やIH加熱カートの導入等を含めて安全かつ安心、そして「ご利用者の方々にいきいきと明るい家庭的な毎日を楽しんでもらいたい」と常々思い、職員一同、専門性を活かした更なる技術の向上を日々心掛けております。

伊東にお立ち寄りの際には、当施設に足をお運び頂き、施設から眺める伊東自慢の海を是非一度ご覧頂きたいと思っております。目の前で花咲く夏の花火は格別です。

## 白梅豊岡ケアホーム 磐田市

介護老人保健施設白梅豊岡ケアホームは、医療法人社団白梅会二つ目の介護老人保健施設として平成十八年四月一日に開設しました。

入所定員は、一〇〇名（短期入所含む）、うち四五床は認知症専門棟です。施設に隣接して、療養型医療施設である白梅豊岡病院が併設されており、状態急変時にも適切で迅速な対応が可能になっております。

施設は磐田市の北西部（旧豊岡村）に位置し、浜松市よりは浜北大橋を渡ればすぐに見えてきます。近くには雄大な天竜川が流れ、都会の喧騒から離れゆつくりした落ち着いた時間の流れを感じることが出来る、自然豊かな環境にあります。

施設内には、開設に合わせて植えた白梅の木があります。二月に入りこの白梅の花が咲き始め、利用者さまの目を楽しませてくれています。まだまだ小さな白梅の木ですが、これからの成長が楽しみです。

新規開設ということもあり職種に係わらず全てのスタッフが、利用者さまによりよいサービスを提供しようという一丸となって療養環境向上に取り組んでおります。特に、施設ではなるべく住み慣れた自宅の環境に近づけるように家庭的な雰囲気作りに努め努力しています。そして、日々の生活の中で利用者一人ひとりが発しているサインを敏感に感じ取り安心できる環境を整えていけるようにしていきたいと考えています。

今後多くの方々のご理解と協力を得ながら、利用者さま、ご家族様そして地域の皆様、信頼される施設を目指して努力していきたいと思ひます。





## ナッシングホームオンフルル 袋井市

ナッシングホームオンフルルは、JR袋井駅に近い袋井市高南地区に位置し、閑静な環境の中に、平成18年4月オープンしました。事業規模は、入所90名、短期入所10名、通所リハビリ20名です。「オンフルル」の名称の由来は、フランスの美しい港町より名づけました。人生に安らぎと潤いを求めて寄港していただき、元気になって、又出帆していただきたーとの願いがこめられております。



その理念に添って要介護の高齢者の皆さんに、医療と看護・介護、リハビリテーション・相談業務など、総合的なサービスを提供することにより、そのらしく生活されることが自立に向かっての支援を心がけております。

当施設の特徴は、同一の敷地内に系列の社会福祉法人が運営するケアハウス、特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、居宅支援センターなどの高齢者の福祉のエリア等が整備されており、医療と福祉の相互が有機的な関係を持ち、実践的な活動を展開していることにあります。

第2の特徴は、機能訓練、リハビリテーションの設備とスタッフが充実していることです。また、「食生活」に重きを置き「おいしくて変化のある食事の提供」に努めております。

職員一同は、「利用者本位」利用者の「クオリティオブライフ」を念頭に、今後も一層研鑽し努力していききたいと考えております。

## 五洋の里 磐田市

当施設は、平成18年7月1日に磐田市掛塚(旧竜洋町)に開設しました。南は、遠州灘 西には天竜川 東には富士山を望む風光明媚なところにあります。入所定員90床(ショートステイ含む)、通所リハビリテーション20名、居宅介護支援事業所を運営しております。

入所棟は1フロアを東と西の食堂を中心に居室を配置する形となっております。居室は個室16部屋と2人部屋1室と4人部屋18室あり、4人部屋は、個人のプライバシーに配慮し障子を取り入れ落ち着ける生活環境を整えております。

開設後、間もないですが運動会・忘年会・誕生会・おやつ作り等の行事や在宅復帰に向けた個別リハビリに積極的に取り組んでおります。

一人ひとりの入所者・御家族の気持ちに大切にすることを大切にする施設になるように職員一同頑張っておりますので、地域の皆様方、諸先輩施設の皆様方、今後よろしくお願ひします。





## 看護・介護部会

平成18年度の看護・介護部会は、11月28日(火)静岡県職員会館(もくせい会館)富士ホールにて、42施設100名の参加を頂き、グループ討論形式で開催しました。より多くの意見交換・情報が行われると感じ、少人数のグループ編成とさせてもらいました。今回のテーマは、「ケアプラン作成にあたり」について行いました。一言で「ケアプラン作成」といっても各施設での現状や問題点が様々です。そこで、各施設においての現状を話して頂いた後に、2題提示(①ケアプランと日常ケアとの反映②家族との関わり、他職種との連携)し、開始しました。参加者の方々は、最初は緊張していた面持ちでしたが、意見交換をしていく中で、しだいに討論が活性化していき、休憩時間を使っても足りない程の白熱ぶりでした。

今回の部会では、テーマが漠然としており、すぐに現場への反映できない内容もあったが、「一つのきっかけ」にでもなり各自施設への反映ができ、老人保健施設全体のサービスの向上と質の充実に繋がっていただければと考えます。また、各施設とも同じような問題点を抱えつつ対応を行っていることから、お互いの対応策を比較検討し、より良いケアを目指して欲しいと願っております。今後も看護・介護部会の場を通し、情報交換や意見交換を積極的に行い、組んで行きたいと思えます。



## リハビリ部会

9月16日(土)静岡市のあざれあにて、リハビリ部会研修会を開催し、47施設・77名の参加を頂きました。内容は昨年の制度改定により新設された「リハビリテーションマネジメント」、「短期集中リハビリテーション」、「認知症短期集中リハビリテーション」について講義をして頂きました。制度の仕組み、運用、計画書の作成などの説明や注意点、訓練、カンファレンス、他職種との連携などの紹介がありました。ボリュウムたっぷりだったため、意見交換や他施設の現状や工夫の紹介まではできなかったのですが、改めて制度の確認や疑問点の整理ができたと思います。

以下にアンケート結果を抜粋して報告します。

①日程・場所の設定については2/3が良かったと回答。中には、一人職場で平日の研修には参加できないといった現状もあるようです。

②内容に関しては1/3が分かりやすく、1/6の方が分かり難かったと回答。

③短期集中リハビリの実施は約9割が実施している一方、認知症集中リハビリは8割が実施できていないようです。(施設数でなく回答者数での集計のため参考値です)

④研修会で取り上げて欲しい内容は、意見交換会、他施設の現状や工夫を知りたい、書式を持ち寄ってグループワーク、他職種との連携方法、新予防給付や認知症リハビリについて等の回答がありました。

⑤その他、困っていることなどは、相談・質問できるところがない、質問しても答えが返ってこない、人員不足・加算が取れない・研修会にも参加できない、書類業務が増えて大変、といった意見がありました。

研修会への参加アンケートの協力ありがとうございました。尚、年度中もう一回研修会を開催する予定でしたが実施できず、申し訳ございませんでした。



# 支援相談員部会

平成18年10月11日(水)に、静岡県男女共同参画センターあざれあにて支援相談員部会を開催いたしました。今回の部会は、支援相談員のみではなく理学療法士、管理栄養士を含めた、総勢46施設69名の参加を頂き、「リハ実施計画・栄養ケア計画への支援相談員の関わりについて」をテーマに、7〜8名のグループに分かれて勉強会を行いました。

平成18年4月より加算要件となりました「リハビリテーション実施計画書」、および平成17年10月より開始されました「栄養ケア計画」を早期に作成し、また速やかに利用者・ご家族への説明および同意を頂くことができるかが課題となります。支援相談員は、利用者・ご家族の方々と入所前にお会いする機会が多いことから、相談員が早々にどう関わるかが計画作成の中で重要となってきます。参加者各施設でも、入所前カンファレンスの実施方法や食事に対しての意向調査方法等様々な課題や疑問を抱えており、各グループとも活発な意見・情報交換が行われました。またグループによっては理学療法士・管理栄養士の参加もありましたので、現場の率直な意見を参考にしながら討議することができました。

施設職員の中で支援相談員は、他施設と関わり合いを持つことが多い職種ですが、業務においての疑問点を他施設と意見交換する機会は少ない為、今回2時間半と短い時間でしたが、各参加者とも得るものは大きなものとなりました。今後もこの様な意見交換の場を設け、お互いに活用して頂けたらと思います。



# 通所リハビリ部会

平成18年度の通所リハビリテーション部会を12月7日もくせい会館にて開催しました。テーマは「通所リハビリサービス・介護予防通所リハビリサービスを提供する中で、抱えている疑問や困っている事について」とし、予めアンケートで要望の多かった「レクリエーション」「入浴サービス」といった具体的内容に基づき、グループディスカッション形式で行いました。

グループは、積極的な発言が得られるよう7、8名の少人数とし、また、介護職員・療法士・看護師・相談員など通所リハビリテーションに係わるさまざまな職種からの意見交換ができるような編成にしました。

各グループで司会者・書記を決めた後、順番に各施設から現状や取り組み、問題となっていることを発表していきましました。初めはどのグループも緊張した様子でしたが、次第に、他の施設も同じ悩みを抱えていることが判り、活発な意見交換がされていきました。

最後に各グループから討議内容を発表していただきました。時間の関係で各グループ5分という短い時間でしたが、討議の濃さが伝わるものでした。

参加者の方からは、他施設のレクリエーションや入浴に対して「独創的な取り組みが参考になり、自分の施設でも取り入れたいものが多くあった」とや「自分の施設で抱えている悩みや問題についての解決の糸口を、教えてもらえた」などとグループディスカッションの成果を聞くことができました。

一方で、予防通所リハビリについては、どの施設も手探りの状態で今後の各施設での取り組みが期待され、同時に、今後の部会のテーマとして取り上げなければならぬと感じました。



この部会の特徴である、施設、職種を越えての情報交換は有意義で、今後も通所リハビリテーション全体のサービス向上につながるように、部会の積極的な活用を行っていきたいと思います。





# 栄 養 部 会



平成18年度の栄養部会が、静岡市もくせい会館にて11月7日(火)に35施設73名、又平成19年3月5日(月)には33施設49名の参加を得て、二回にわたり開催されました。第一回目の研修会では「栄養ケア・マネジメント現状の取組みと施行一年を経て」という表題のもとに、グループワークで話し合いが行われました。栄養ケア・マネジメントを始めて約一年が経過し、各施設の抱えている問題点や疑問点等いくつかの議題に分け、それにそった形で進められていきました。ケア・マネジメントについては「プランの立て方・目標評価の記載」の書類作成に関して、又「個別対応・栄養補給方法・食事形態」についても活発な意見交換が行われました。各施設間の日頃の悩みを話し合う中、たくさんの方の良意見を聞く事ができ、四苦八苦している様々な問題点を少しずつではありますが解決に向け、より充実したケア・マネジメントを目指して前進する事が出来たように思います。

二回目の研修会では「各老健施設の自慢料理・おやつ紹介と施設情報交換」が行われました。事前に提出して頂いた自慢料理のレシピ紹介と各施設で腕をふるって用意して頂いた料理の試食会も行いました。レシピの数々を参考とさせて頂きながら、試食に舌鼓をうちました。その後の情報交換でも、栄養士だけでなく、調理に従事する調理師・調理員の方の参加も受けて、違った立場からの意見も聞く事ができ、今後のサービス向上に向けて有意義な研修会だったと思います。

これからも、研修会をきっかけに他施設との交流を深め、利用者の方により質の高いケア・マネジメントや食事提供が出来るよう取組んで行きたいと思えます。

第二回栄養部会で頂きました  
「各老健施設の自慢料理・

おやつ」のレシピを

次ページよりご紹介致します

皆様の施設で

ご参考にして頂ければ幸いです。





# 主 食

## うなぎまぶし丼 (みかたはら)

【材料】	【調理方法】
ごはん うなぎの白焼 蒲焼のタレ 錦糸卵 刻みのり	・うなぎの白焼を1.5cm幅にざく切りしてから蒸す ・蒲焼のタレとうなぎをからめる ・ごはんとうなぎをまぜこむ・上に錦糸卵刻みのりを飾る

## けんちんそば (みかたはら)

【材料】	【調理方法】
ゆでそば 豚肉 油揚げ ごぼう 大根 人参 里芋 根深ねぎ 油 めんつゆ	・そば以外の材料を炒め煮する ・器にそばを入れ、汁気を切った具材をのせ、配膳直前に温かくしためんつゆをかける

## 巻き寿司／ソフト食 (みはらし)

【材料】	【調理方法】
米、ゼラチン、酢、砂糖、塩	米を炊く前にゼラチンパウダーを入れて柔らかめに炊く 炊き上がった熱い内に酢飯を作る みじん切りにした具を錦糸卵、酢飯で巻く
(具) 刺身マグロ、ツナ マヨネーズなど 錦糸卵 (のりの 代わりに巻く)	*米は2倍量の水に2%のゼラチンを加えると柔らかく嚥下しやすい のりは、つまりやすいので錦糸卵を使用

## 桜エビごはん (長泉ケアセンター博寿園)

【材料】	【調理方法】
米……………60g 桜エビ……………2g しょうゆ……………1.5g パウダー……………0.5g グリーンピース……………5g	具と調味料を入れて炊く

## 太巻寿司 (楽寿)

【材料】	【調理方法】
(ツナ太巻) ツナ缶、しそ葉 胡瓜、醤油 しょうゆ 刻みのり	(カニ玉子太巻) カニカマ、厚焼卵 胡瓜、醤油 刻みのり
すだれに酢飯をひき、具を入れて刻みのりで巻く 1/8又は1/10カットに切る	

## シーフードカレー (サンライズ大浜)

【材料】	【調理方法】
米……………70g オーシャンミックス……………50g 玉葱……………40g 人参……………15g おろし生にんにく……………1個 油……………4g グリーンピース……………5g カレールー……………10g カレーフレーク……………10g おろしリンゴ……………5g	①玉ネギ、人参を炒める しんなりしてきたら、カレーパウダーを入れ炒める ②水を入れて煮る ③沸騰してきたら、オーシャンMIXを入れ、おろしリンゴも入れて煮る ④火が通ったら、バーモンドカレーで下味をつけ、カレーフレークで、とろみをつけていく ⑤かくし味で、砂糖を入れると、辛みのない、まろやかな出来上がりとなる

## ちらし寿司 (きよみの里)

【材料】	【調理方法】
米 a. (砂糖、酢、塩) 干板エビ、干びょう 干椎茸スライス にんじん b. (砂糖、しょうゆ) 卵、塩、油、 刻みのり、 板でんぶ、 うなぎ蒲焼き	①米を炊いて(a)の調味料で味をつけて冷ます ②板エビ、干びょう、干椎茸スライス、にんじんは細く切り、(b)の調味料でよく煮て、①に混ぜ合わせる ③卵は塩を混ぜ、薄焼きにし細く切る ④②のちらし寿司の上に、卵焼き、板でんぶ、刻みのりをのせ、その上にうなぎをのせて、できあがり

## ちらし寿司 (みくりや園)

【材料】	【調理方法】
ご飯……………170g 酢……………15g 砂糖……………7g 食塩……………0.1g 干びょう……………2g 干椎茸……………1g 油揚げ……………5g 醤油……………5g かにむき身……………10g 錦糸卵……………10g 絹さや……………5g いくら……………3g きざみのり……………0.1g	①干びょう、干椎茸、油揚げを醤油と砂糖で煮合わせる ②人参は薄い塩を入れた湯で茹でる ③ご飯に合わせ酢をまぜ、煮合わせた具と人参も混ぜる ④かにむき身、錦糸卵、絹さや、いくら、きざみのりを飾る

## 散らし寿司 (ひろみ)

【材料】	【調理方法】
a. 米……………70g 酢……………5g 上白糖……………3g 塩……………0.1g b. 人参……………5g 干しいたけ……………1g かんぴょう……………2g きざみあげ……………5g だし汁……………20g 上白糖……………4g 濃口醤油……………6g c. きぬさや……………3g 錦糸卵……………10g うなぎ蒲焼き……………20g	①米に対し水1.3倍で炊く(昆布を入れて)合せ酢を作りまぜる ②人参、干しいたけ、かんぴょう、きざみあげは、だし汁、醤油、上白糖、酒で煮る ③うなぎは酒で約10分蒸す ④酢めしに②で使用した、だし汁少しを加える(味つける) ⑤②の食材とうなぎ、錦糸卵、きぬさやをごはん盛る

## ねぎとろ丼 (マインド)

【材料】	【調理方法】
米 まぐろすき身……………50g 青じそ……………2g きざみのり……………0.5g 白ごま……………0.2g しょうゆ……………5ml a. (米酢……………6g さとう……………3g 塩……………1.0g)	①aで合わせ酢を作り、ごはん混ぜて酢飯を作る ②①を器にもり、ねぎとろ、千切りの青じそ、きざみのり、ごまを盛り、しょうゆを添えて提供

## のり巻き (きよみの里)

【材料】	【調理方法】
米 a. (砂糖、酢、塩) 板のり 干びょう 干びょう b. (砂糖、しょうゆ) 卵 c. (砂糖、塩) 油、ツナ缶 マヨネーズ きゅうり ねり梅	①米を炊いて(a)の調味料で味をつけて冷ます ②干びょうは(b)の調味料で煮る ③卵は(c)の調味料を混ぜて焼く ④ツナ缶は油をきりマヨネーズと混ぜておく ⑤①の酢飯に、干びょう、卵焼き、ツナ、きゅうり、ねり梅を1種類ずつ入れて巻く ⑥一口大に切って、できあがり



## 夏野菜のカレーライス (あかつきの園)

【材料】	【調理方法】
米 豚挽肉……………20g 茄子……………20g 人参……………20g 南瓜……………20g ピーマン……………10g サラダ油 ブイヨンスープ……………80cc 牛乳……………20cc カレールー……………15g	玉ネギは薄切り、茄子は1cm半月切り、人参はいちょう切り、カボチャは2cm位の角切り、ピーマンは乱切りにして下ゆでしておく ①油を熱し、豚挽肉をいため、とり出す ②玉葱をいため、茄子、人参、カレールウを加え、ブイヨンスープで煮込む ③かぼちゃを加え、牛乳を入れて、さらに煮込む ④ピーマンを加える

## 小豆とさつま芋ごはん (アポロン)

【材料】	【調理方法】
米……………70g 小豆……………15g さつま芋……………30g 薄口しょうゆ……………1.5g 塩……………0.3g	①小豆は赤飯の時に同様に、水漬けし煮ておく ②さつま芋はサイ/目にカットする ③米は洗い、①②を入れ、調味料で調整し、炊き上げる

## 梅ごはん (サンライズ大浜)

【材料】	【調理方法】
米……………70g 梅干し……………1コ いりごま (白)……………1g きぬさや……………0.5g きざみのり……………0.3g	

## 太巻寿司 (エーデルワイス)

【材料】	【調理方法】
①米……………70g 酢……………10g 砂糖……………8g 塩……………1g ②かんぴょう……………2g 正油……………1.5g 砂糖……………1g	きざみたくあん……………10g きゅうり……………12g さくらでんぶ……………3g カニカマ……………15g きざみのり……………10g
①具をきざむ。きゅうり千切り ②焼のりの代わりにラップをしき、太巻きをつくる ③最後にきざみのりをまぶし、でき上がり	





# 主 菜



## 親子巻き蒸し (椎路の里)

### 【材料】(1人分)

鶏肉……………20g  
人参……………5g  
いんげん……………5g  
a 鶏挽肉……………40g  
玉ネギ……………10g  
玉子……………5g  
塩・コショウ・パン粉  
b あん・さとう……………2g  
しょうゆ……………3g  
みりん……………1g  
片栗粉……………1g

### 【調理方法】

①人参はせん切り、いんげんはななめ切りにし、ゆでておく、玉子はやわらかいゆ玉子にしておく  
②玉ネギは、みじん切りにし炒める  
③鶏挽肉、玉ネギ、玉子、塩・コショウ、パン粉を混ぜ巻きすに鶏挽肉、その上にゆ玉子、そのせ、人参、いんげんを、しんにして巻く  
④蒸し器で20分蒸し、食べやすい大きさに切る  
⑤あんを作り、上からかける

## 海老のチリソース/ソフト食用 (あすなる)

### 【材料】(1人分)

a えびすり身……………40g  
白はんぺん……………20g  
卵白(泡立て)……………4g  
やまといも……………4g  
(すりおろし)……………4g  
出汁……………4g  
調味油……………5g  
b 粗挽ねぎ(小口切)……………3g  
しょうが(みじん切)……………1g  
にんにく(みじん切)……………1g  
ケチャップ……………5g  
豆板醤……………1g

### 【調理方法】

①材料(a)をミキサーにかけ、天板にしきつめる  
②スチームコンベクションを130℃24分に設定し、コンビ(オープン・スチーム)で加熱する  
③カットして材料(b)を加えたチリソースをかけて出来上がり

## 手作りメンチ (萩の里)

### 【材料】

鶏挽肉……………25g  
玉ねぎ……………20g  
パン粉……………5g  
小麦粉……………5g  
卵……………5g  
揚げ油、塩、  
こしょう、片栗粉  
タレ……………80g  
水……………0.7g  
だし……………5g  
砂糖……………1g  
酒・みりん……………2g  
片栗粉……………2g

### 【調理方法】

①挽肉、玉ねぎ、パン粉、塩・こしょうを混ぜ、小麦粉をつけて揚げる  
②お湯で洗う  
③タレを作り、メンチを煮る  
④切ってタレをかける

## 鮭のポテサラ焼き (白梅ケアホーム)

### 【材料】

生鮭(1切)……………10g  
じゃが芋……………20g  
マヨネーズ……………6g  
塩・こしょう  
ドライパセリ  
付け合せ:  
サラダ菜、トマト

### 【調理方法】

①生鮭に軽く、塩・こしょうをする  
②ポテトサラダを作り①の上にのせてオーブンで焼く  
③付け合わせにサラダ菜、トマトを添える

## 月見風そぼろ (アポロン)

### 【材料】

サラダ油……………1g  
古根……………0.5g  
牛挽……………70g  
酒……………2g  
三温糖……………4g  
みりん……………1g  
しょう油……………5g  
じゃが芋……………50g  
だし汁……………10g  
卵黄……………5g  
塩……………0.3g  
パセリパウダー……………0.1g

### 【調理方法】

①牛挽を甘辛く炒め、余分な油はろ過する  
②じゃが芋をふかし、だし汁と卵黄でのばし、塩で味を調える  
③皿に牛挽を敷き、ディッシャーでじゃが芋を中央に盛り、パセリパウダーを添える

## 鶏肉の揚げ煮 (はまなこ)

### 【材料】

(A)  
鶏もも肉……………60g  
塩……………0.1g  
鶏卵……………7g  
片栗粉……………4g  
天ぷら油……………適宜  
(B)  
しょうゆ……………6g  
酒……………7g  
さとう……………2g  
だし……………0.2g  
水……………30ml

### 【調理方法】

①酒7gを先に肉にふりかけておく、(A)の塩→卵→片栗粉をして、揚げていく  
②(B)の汁で煮込めばできあがり  
(ほうれん草、白菜を和えた物を付け合せにして提供しています)

## ピーマンのはんぺん詰め (ナジングホームオンフルール)

### 【材料】

ピーマン(1個)……………40g  
はんぺん……………100g  
たまご……………10g  
玉ねぎ……………10g  
ねぎ……………5g  
人参……………5g  
塩・こしょう(0.2, 0.1)  
しょうゆ、みりん、  
さとう(3.2, 1)  
片栗粉  
だし

### 【調理方法】

・ピーマンの肉詰めのように、ピーマンをたて半分に切り、たねをとる  
・はんぺんを刻み、玉ねぎ、ねぎ、人参、たまご、塩・こしょうをまぜて具をつくる  
・具をピーマンにつめ、スチコンで焼く  
・あんをつくり、上からかける

## カニ玉 (アリス草薙)

### 【材料】

卵……………75g  
カニ缶……………30g  
長葱……………20g  
筍水煮……………10g  
乾しいたけ……………1g  
塩……………0.3g  
酢……………3g

あん(中華スープ)  
グリーンピース……………5g  
しょうゆ……………5g  
さとう……………2g  
片栗粉……………2g  
酢……………3g

### 【調理方法】

きざみ食まで食べられるように、せん切りした長葱、筍、椎茸をカニ玉と卵に混ぜ、スチームコンベクションで焼く

## 明太マヨ焼き (ひろみ)

### 【材料】(1人分)

解凍しうすカイ……………60g  
マヨネーズ……………5g  
辛子明太子……………5g  
(チューブ)……………20g  
トマト……………5g  
玉葱……………5g

### 【調理方法】

①魚に塩・コショウで、下味をつける  
(カラスカレイがおいしい)  
②軽く蒸す(焼くでも良い)5分程度  
③みじん切りにした玉葱を甘みがでるまで炒める  
④冷ました玉葱にマヨネーズ、明太子を合わせる  
⑤魚の上に④をかけ、5分程度焼く

## 赤魚のおろし煮 (のぞみ)

### 【材料】

赤魚切身……………70g  
上白糖……………4g  
こいくち正油……………7g  
酒……………2g  
大根おろし……………50g  
かつおだし……………適宜

### 【調理方法】

調味料を煮立て、赤魚を加える  
大根おろしをのせて、落としがたをして煮る  
\*ふつうの煮魚は、どうしても煮汁が(盛りつけ時)家庭に比べすぎないが、おろし煮は大根おろしに汁が含まれ適量となる  
大根おろしで魚がやわらかくなる

## ひりゅうず (ケアセンターゆうゆう)

### 【材料】

絞豆腐……………80g  
人参……………0.5g  
きくらげ……………15g  
絹ごし……………10g  
長芋……………5g  
塩……………0.5g  
油……………8g  
a 砂糖……………2g  
醤油……………2g  
b 醤油、砂糖、  
みりん、片栗粉

### 【調理方法】

①人参、きくらげを(a)の調味料で煮る  
②絞豆腐、長芋、塩をフードプロセッサーにかけ、なめらかに混ぜる  
③①と②を混ぜ丸めて、きつね色になるまで揚げる  
④(b)であんかけを作り、揚がったひりゅうずにかける

## カレイのホイル焼き (ケアセンター芳川)

### 【材料】

カラスカレイ  
塩・こしょう  
しいたけ  
玉葱  
ピーマン  
レモン  
マーガリン  
白ワイン  
しょうゆ

### 【調理方法】

カラスカレイの上に軽く塩・こしょうをし、その上にしいたけ・玉葱・ピーマンをのせて、マーガリン、白ワイン、しょうゆをかけてアルミホイルで包み、蒸し焼きにする  
蒸し上がった後レモンを絞る





# おやつ

## 水ようかん（あすなろ）

【材料】（約8人分）	【調理方法】
こしあん…300g	①こしあんを水で鍋に入れ、弱火で加熱しながらのばす
粉寒天…2g	②粉寒天と砂糖を加え、混ぜ合わせる
（又はイナアガー8g）	③型に流し入れ、冷やし固めて出来上がり
水…300cc	
砂糖…15g	

## 手作りチーズケーキ（おおひら）

【材料】（1台型1台分）	【調理方法】
ゼラチン…15g	①ボウルにクリームチーズを入れレモン汁を加えながら柔らかく練る
レモン汁…15cc	②卵黄1ヶを入れる
クリームチーズ…250g	③鍋に牛乳とグラニュー糖を入れ中火にかける。グラニュー糖がとけて、ふつふつしてきたら火からおろし、3倍量の水でふやかしておいたゼラチンを混ぜ、溶かす
牛乳…400cc	④①のボウルに③の牛乳をこしながらし、少しづつ加え、よく混ぜ氷水にあて加熱をとる
グラニュー糖…150g	⑤生クリームを7分だてにし④の生地にまぜる
生クリーム…200cc	⑥型に流し冷蔵庫で冷やし固める

## ゆずみつゼリー（ケアセンター池田の街）

【材料】	【調理方法】
寒天	①沸騰したお湯に寒天と少量の砂糖を溶かす
（又はゼリーの素）	②①をバットに入れて冷まし、ダイスにカットする
ゆず	③砂糖と水を煮たてさせてシロップを作り、最後にゆずの果汁とゆずの皮の細く切った物を加える
砂糖	*夏は寒天を紅茶ゼリーに、ゆずシロップをレモンシロップに変えています



## 山もものヨーグルトゼリー（椎路の里）

【材料】	【調理方法】
生クリーム…20cc	①ゼラチンと水を含ませて、ふやかしておく
牛乳…30cc	②牛乳に砂糖を混ぜ火にかけ、ふやかしたゼラチンを入れ溶かし人肌程度に冷ます
ヨーグルト（プレーン）…50cc	③生クリームとヨーグルトを混ぜ合わせたところに②を入れ冷やし固める
a.ゼラチン…1.5g	④山もものジュースにふやかしたゼラチンを入れ火にかけ溶かし冷ます
水…7cc	⑤ヨーグルトゼリーの上に山もものゼリーを（2層になる）流し入れ固める
砂糖…4g	
b.山もものジュース…10cc	
ゼラチン…0.3g	
水…5cc	

## づけサラダ（おおひら）

【材料】	【調理方法】
冷凍まぐろたたき…30g	冷凍まぐろのたたきは、正油、酒、わさびでづけしておく
水菜…25g	玉葱はオニオンスライスにし、水菜と合わせておく
玉葱…20g	（醤油5、酢2、上白0.1、ごま油2）でまぐろと野菜を配膳する直前に和える

## レタスと玉ねぎのぬた（ケアセンターゆうゆう）

【材料】	【調理方法】
レタス…30g	①レタス、玉葱を、しゃきしゃき感が残る程度にゆで冷ましておく
玉葱…20g	②(a)で酢味噌を作っておく
わかめ…5g	③冷えた①とワカメを②の酢味噌で和える
a.味噌…4g	
さとう…3g	
酢…2g	



## ごま豆腐（コミュニティケア吉田）

【材料】	【調理方法】
上白糖…2g	①ゼラチンを分量の1/5量の牛乳に浸しておき
寒天…0.2g	②水に寒天を入れてよく沸騰させる
ゼラチン…1g	③②に砂糖を加え再度沸騰させる
ねりゴマ…9g	④残りの牛乳に1/2量を温めておく
牛乳…50g	⑤ねりごまをあたり鉢に入れ、残っている牛乳を少しずつ加えてのばす
水…10cc	⑥③に⑤を加えて加熱し、温めておいた牛乳も加える
	⑦80℃くらいに温まったら①のゼラチンを加えて火を止め裏ごしし、流し缶に入れて冷ます



## 里芋まんじゅう（コミュニティケア吉田）

【材料】	【調理方法】
里芋…47g	①皮をむかずにきれいに洗った里芋を蒸し器で20～30分蒸す（竹串がすっと通るまで）
干しいたけ…0.3g	②蒸した里芋は熱いうちに皮をむき、塩少々を加えて裏ごしする
人参…3.3g	③裏ごしした里芋と下味をつけて煮て、②と混ぜる
大根…33.3g	④③が冷めたら団子に丸め、片栗粉をまぶして180℃の油で色がつく程度に揚げます
細葱…2.2g	⑤おろした大根を添え、あんをかけ、かつお節と細葱で飾る
かつお節…0.3g	
しょうゆ…5cc	
みりん…2cc	
酒…1.5cc	
かつおだし汁…25cc	
片栗粉、塩…少々	



## 茶碗蒸し（タカネ園）

【材料】	【調理方法】
鶏卵…30g	①鶏卵を割り、よくときほぐし、だし汁と合わせ、ザルでこし、調味料を加えて、よく混ぜる
だし汁…60g	②とり肉には下味をつけ、かまぼこ、干しいたけは軽く火を通しておく
塩…0.4g	③バットに器をならべ、その器の中に、とり肉、かまぼこ、干しいたけを入れ、卵液を流す
みりん…0.5g	④バットに、しっかりとラップをして、中に水滴が入らないようにし、90℃で15分蒸す
うすくし醤油…0.25g	⑤出来上がった後、最後にポイルしたみつばをトッピングして、できあがりです
砂糖…0.15g	
とりにく肉…10g	
正油…0.5g	
酒…0.5g	
かまぼこ…10g	
干しいたけ…0.7g	
みつば…3g	



## 森のサラダ（なかよし）

【材料】	【調理方法】
ブロッコリー…25g	ブロッコリーははやくゆでる、きゅうりは輪切り、キャベツは1cm角に切ってゆでる
きゅうり…10g	ゆで大豆は水を切る、卵はさいの目に切る、マヨネーズで全てをあえ、塩・こしょうで味を調節する
キャベツ…10g	
ゆで大豆…12g	
卵…10g	
マヨネーズ…10g	
食塩…0.2g	
こしょう…0.1g	
(126kcal)	

## 茶碗蒸し（はまなこ）

【材料】	【調理方法】
鶏卵…25g	①鶏もも肉は蒸して、ざっとさいておく
水…75ml	②調味料は全て混ぜておき、具を入れた器に流し込み、ポイルでふたをして、スチーム（コンベクション）で20～30分蒸したらできあがり
だし…0.8g	
塩…0.4g	
しょうゆ…1g	
豚もも肉…20g	
みつば…1g	
生椎茸…5g	
かまぼこ…5g	

## カリフラワーサラダ（のぞみ）

【材料】	【調理方法】
カリフラワー…50g	カリフラワーは食べやすい大きさに切り、ポイル後水気をよく切る
ゆで卵…10g	ゆで卵、超うす切りハムは、みじん切りにする
超うす切りハム…8g	材料、調味料をすべて混ぜる
マヨネーズ…6g	
塩…0.15g	
コショウ…少々	
カレーパウダー…0.3g	
ドライセリ…0.02g	





### ふわっとプリン (アリス草薙)

【材料】	【調理方法】
牛乳……………57cc	プリンカップに注ぎ、自動設定したステコンで蒸す
生クリーム…14cc	
卵……………12g	*簡単ですが、使用している水に、活性化
砂糖……………7g	する装置をつけたため、卵料理にコクが
	できるようになりました

### 手作りプリン (萩の里)

【材料】	【調理方法】
カラメル……………10g	①カラメル:砂糖とお湯半量を熱し、ほどよい
砂糖……………7g	茶色になったら残りの湯を調整しながら入
プリン……………32g	れる→器に流す
卵……………7.5g	②牛乳に砂糖を溶かし、とき卵をざるでこし
砂糖……………62.5g	ながら入れる
牛乳……………62.5g	③カラメルの入った器に流し、パイオ95℃、
*コーヒー、抹茶、ココア、黒糖、カボチャ等を加え、味のバリエーションも工夫する	14分蒸す(ラップをかける)

### たこ焼き風カステラ (ケアセンター芳川)

【材料】	【調理方法】
ホットケーキミックス	ホットケーキミックスに牛乳・卵・砂糖を
牛乳	加えて生地を作る
卵	たこ焼き器に生地を流し入れ、バナナ・チョコ
砂糖	チップ・甘納豆等のトッピング材料を中
バナナ	に入れ、たこ焼き同様、両面をひっくり返
チョコチップ	して焼き上げる
甘納豆	
ココア (ココアは	
生地と混ぜて使用)	

### ぜんざい (ヒューマンライフ富士)

【材料】	【調理方法】
小豆缶	小豆を(乾)もどし、砂糖を加えて煮る
(又は乾小豆、砂糖)	栗の甘露煮を食べやすい大きさに切る
白玉粉	白玉粉で白玉をつくる
栗甘露煮	白玉、栗、小豆を盛り付ける



### スフレチーズケーキ (タカネ園)

【材料】	【調理方法】
クリームチーズ…30g	①クリームチーズをよく混ぜて、クリーム状にする
牛乳……………5ml	②牛乳を少量づつ加え、その都度よく混ぜる
グラニュー糖…9g	③グラニュー糖の半量を入れて、よく混ぜ
卵……………15g	グラニュー糖をとかす
コーンスターチ…3g	④もったりしてきたら卵黄を1個づつ加えてよく混ぜる
レモン果汁…4.5g	⑤コーンスターチをふり入れて、混ぜる
コアントロー…少々	⑥レモン果汁、コアントローで香りづけで全体的に混ぜる
	⑦卵白と残りのグラニュー糖で、メレンゲを作る
	⑧⑤+⑦を混ぜる
	⑨パットに流し、180℃で30分焼く

### ぜんざい/ソフト食 (みはらし)

【材料】	【調理方法】
米	(ソフトもちの調理法)
長芋	薄切りにした長芋を米と一緒に炊く
小豆	炊き上がった熱い内に塩を加え、すりこ木
砂糖	でよくつぶす
塩	一口大に丸く形づくり、できあがり
	*粘りが少なく、飲み込みやすい
	すり鉢を使うと、より、もっちりとした食
	感を出す事ができる

### 二色ゼリー (芙蓉の丘)

【材料】	【調理方法】
牛乳……………15g	①ゼラチンは分量の水でふやかしておく
生クリーム…15g	②牛乳、生クリーム、砂糖、ゼラチンを火に
砂糖……………12g	かけ、ゼラチンを煮溶かす
100%オレンジ	③②にオレンジジュースを入れて火を止める
ジュース…30g	④カップに③を注ぎ冷やし固める(冷やすと
ゼラチン…1.5g	分離して二色になります)
(水15g)	

### おしろこ (楽寿)

【材料】(10人分)	【調理方法】
(豆乳寒天)	豆乳寒天を作る ①豆乳と分量の水を混ぜ合わせる
豆乳……………200g	②鍋に粉寒天、片栗粉を入れ①を少しずつ加
水……………180cc	えながら、よく混ぜる。中火にかけ、とろ
粉寒天……………8g	みが出てきたら弱火にして混ぜながら、さ
片栗粉……………16cc	らに2分程加熱し、火を止める
(汁粉)	③パットに流し入れて固める。固まったら取
こしあん…420g	り出し、食べやすい大きさに切り分ける
水……………200cc	汁粉を作る ①鍋に、ゆであずきと、分量の水
食塩……………1g	を入れて火にかけ、かき混ぜながら温める
	②器に切り分けた豆乳寒天を入れ汁粉をかけて頂く

### お汁粉 (マインド)

【材料】	【調理方法】
さらしあん…50g	①白玉団子を熱湯で溶けない程度に、やわら
砂糖……………10g	かくゆでる、ざるに上げる
塩……………少々	②鍋にさらしあん、砂糖、塩を入れ火にかけ、
片栗粉……………少々	水とき片栗粉でかやくとろみをつけ、①を
とろける白玉団子	盛ったおわんに流し入れる
(旭松)……………20g	

### お好み焼き (白梅豊岡ケアホーム)

【材料】(1人分)	【調理方法】
お好み焼粉…10g	①具をみじん切りにする
卵……………13g	②お好み焼き粉、卵、水进行合わせ、パットに
具(紅しょうが…2g、	広げる
干えび…2g、天かす…2g、人参…5g、	③スチコン オープン30% スチーム70%
キャベツ…10g)	で焼く。焼きあがったら、ソース、かつお
水……………適量	ぶしをかける
ソース、かつおぶし	
(好みで)	

### きな粉クッキー (まんさくの里)

【材料】(1人分)	【調理方法】
マーガリン(有塩)…5g	①全ての材料をボールに入れ、よく混ぜ合わ
砂糖……………1g	せる
きな粉……………0.8g	②天板にならべ、180℃のオーブンで7~10
小麦粉……………6.4g	分焼く
いりごま……………1g	*焼きたては形がくずれやすいので、粗熱
	が取れてから皿へ移す

### 蒸しパン (みくりや園)

【材料】	【調理方法】
さつま芋…80g	①さつま芋は1cm角に切り、かためにゆでて
ホットケーキM…200g	水けをきる
牛乳1/2と	②卵をときほぐし、牛乳・ホットケーキMを
溶かしバター…大2	加えよく混ぜる
卵……………1ヶ	③②の材料に、とかしバターを加え混ぜる
	④③にさつま芋を加え、ざっくり混ぜる
	⑤蒸しパンだねをホイルB分目ほど流し入れ
	蒸し器に入れ蒸す

### じゃが芋おやき (白梅ケアホーム)

【材料】	【調理方法】
じゃが芋…50g	①蒸かしたじゃが芋の皮をむき、つぶして
青のり粉	青のり粉を混ぜる
バター	②①を、まるめて小判型の平たい形を作る
(ごま入り甘味噌)	③甘味噌の材料を合わせ、弱火にかける
赤味噌…8g	④バターをうすくひき、両面を焼いて、器
みりん…5g	に盛り味噌をぬる
砂糖…5g	
白ごま…1g	
醤油…0.5g	

### ごまのパウンドケーキ (みしゅくケアセンターわか葉)

【材料】	【調理方法】
ホットケーキミックス	①卵とマーガリンを混ぜ合わせる
すりごま(黒)	②①にホットケーキミックス、すりごまを
マーガリン	入れ、さらに混ぜる
牛乳	③牛乳を少しずつ入れ、オープン160℃で20
鶏卵	分程度焼く
	④皿に盛り付け完成です
	*ホイップクリームや旬のフルーツなどを
	のせ、見た目も良くなる

### チョコレートパフェ (長泉ケアセンター博寿園)

【材料】	【調理方法】
パニアイス…20g	器にコーンフレーク、アイスを盛り付ける、
コーンフレーク…5g	バナナ、イチゴをかざって、チョコレート
バナナ…20g	シロップをかける
イチゴ…20g	
チョコレートシロップ…5g	







## 東海北陸老健大会

今回お話を聞いて、とても参考になりました。まず、話の中で“言葉での表現には、限界があり その人の生まれた背景や考え方によって伝え方も違ってくる。たった一言が人の心を傷つけ、たった一言が人の心を温める”という内容のお話があり、理解していたつもりでも、改めて聞くと、とても納得のいく内容でした。そして絵本と聞くと、子供が読む物という気がしていましたが、絵本というのは読む人により、昔を思い出させてくれたり、いろんな事を考えさせてくれるとても良い物で、大人になって読んでとても良いものだと思いました。最近では各地で、傾聴ボランティアという死期の近い方の心を癒す為の支援が多く行われている事を知りました。内容はその方のお話をひたすら聴役に徹して聞いてあげる。自分の価値観で相手を否定する様な言葉や話はしない。相手に対し大切な話だと思う事はくり返し話であげるなどで、それにより病気の痛みを訴えなくなったり、安定した気持ちになってくれるという事でした。今後の介護していく中で実践していきたいと思えます。演題発表の中で一番興味のある内容だったのは、“フットケア”についてでした。ふくらはぎなど第2の心臓と呼ばれるくらい大事な部分で、フットケアを行う事によりADLの向上、むくみ、白癬、巻爪、褥瘡などに効果があると知りました。利用者様の日常生活の中で、これが実践できたらよりよい生活を送ってもらえるようになるのでは!!と思いました。これをきっかけに勉強していき、今後の業務の中で役立てていけたらいいと思います。



## 通所リハビリ部会

どの施設も同じような悩みを抱えて、それぞれアイデアを出し合ってベストな対応を心がけているのだと感じた。集まった色々な施設の現場の人達はそれぞれ個性的で良い顔をされていて、あらためてこの職種に豊かな人間性が求められるのだと感じた。テーマに関しては、どのような問題も、より利用者個人を見つめ、その個人に合った対応を考え実施することが大切なのだと感じた。

## 感染性胃腸炎及食中毒の発生防止対策講習会

ノロウイルスは10~100個で感染するため感染力がとても強い。食品中で増えないため原因食品から検出できないこともあり、感染経路がわかりにくい。食品から口、手から口へ入る経口感染と汚染物の放置したものが乾燥しウイルスが空気中に広がり口に入る空気感染がある。今年の流行の原因は後者と考えられている。食品では二枚貝、特にカキから感染することが多い。二枚貝は大量の海水を腸に取り込むため、それが汚染されていれば生で食べるカキから感染しやすい。しかし、危険なのはカキではなく汚染物、感染した者の嘔吐物・便である。潜伏期は1~2日。症状は下痢、嘔吐、発熱。1~2日で自然治癒する。重症・死亡例は乳児や高齢者の脱水、嘔吐物の窒息である。症状のみでは診断は出来ない。症状が治まってもウイルスは1週間くらい便に排出される。予防として①手洗いが重要。泡立てた石鹸を使い、時間をかけて洗う。蛇口も洗う。②85℃で1分以上加熱する。③調理器具の熱湯消毒④体調の悪い者が調理に従事しない。汚染物の処理は手袋、マスクを必ずする。0.1%の次亜塩素酸ナトリウムを入れたゴミ袋を用意。換気をよくし、ペーパータオルで周囲から中心に向かって拭きゴミ袋に入れる。拭き取った後は次亜鉛素酸ナトリウムに浸したペーパータオルを10分以上置いておく。調理をする人の注意点として健康チェック表は正直に申告すること、家族の体調もチェックしておくこと、調理中にも石鹸での手洗いをすることが大切である。各自がノロウイルスに関しての知識や対策を理解し、感染者が出てすばやく対処できるようにしておかなければならないと感じた。

## 認知症日常生活支援研修

老人保健施設での認知症者との関わりの中で、その人の楽しいと思えることの提供、日常生活での支援など、OTとしての専門性を発揮できる援助をしたいと考え研修会に参加した。

私たちは人との関わりの中で生活している。認知症者の生活の様子を見て、どのような環境でどう過ごしているのか、何を支援すれば行なえるようになるのかと、考えたうえで日常生活を見直していくことが必要と改めて思えた。また、本人のできないことを評価するのではなく、残された能力の力量を評価することで本人の能力が発揮できるように関わりをもっていきたいと考える。

生活場面で活動の提供をしているが、その活動に対し目的を持って活動してこそが意味のある参加となると思えた。その人らしい時間、その人自身が楽しめることを生活歴をたよりに探し、楽しみの提供をして行きたいと思う。心身は活動しないことで老化する。一つの動作が行なえても生活とはいえないと考える。個々の動作が一連の流れとなり生活の安定へと結びつくと思えた。

認知症者に比較的保たれている機能として、感情と感情の記憶/感覚/基本的運動機能/社会性・社会的動作/手続き記憶・習慣/長期記憶/ユーモアのセンスがあるといわれる。日常生活で関わりをもつ上で、この機能にアプローチしながら楽しみの提供、生活支援を行っていきたいと考える。また、安心感を得られるように本人のペースを主にゆっくりと関わり、能力が発揮できるように適切な手がかりを見つけて提示し、その人の笑顔が多く見られるような関わりをしていきたいと考える。



**職****員****研****修****会**

## 身体拘束廃止推進研修会

今回の研修において、実践報告発表の前に講演がありました。《身体拘束を廃止シケアの向上を》というテーマでした。スウェーデンの例を挙げ、相手のペースを大切に、起きたい時に起き食べたい時に食べるという利用者主体の生活をしているとの事でした。聞いていて、初めは無理だろうと思いましたが、無理だと考えるのではなく出来る範囲の事をやってみる価値があるのだなと感じました。拘束する事により意欲も低下、それにより運動機能も低下し筋力も衰え転倒しやすくなる。精神面でも屈辱を味わい怒りもこみ上げる。そういう状況が続く事により気持ちが動かなくなり認知症も進行していく。結局のところ悪循環になっているのだなと感じました。もし自分だったらもし自分の親だったらと考える事により、利用者本人の意思を尊重し対応していく事が不可欠ではないかと改めて感じました。一人だけがそういう気持ちでもスタッフ皆が同じ気持ちにならないと絶対に良いケアは出来ないと日々感じている事を再認識させられました。拘束ゼロにすれば事故は必ずと言っていい程起こる事だと考えます。しかし、事故が起こっても軽度のもので済むならば、拘束をして自由を奪われるよりも、人間性を尊重するのなら良いのではないかと考えました。それには家族の理解も必要とされますが、ケアスタッフだけではなくワーカー等施設の他部所との連携も密にして施設全体で取組み家族の理解を得ていく事も重要な点であると考えました。

実践報告の中でも、多施設において拘束ゼロに向き合い様々な事例を検討している事を素晴らしいと感じました。また発表の中でスピーチロック、ドラックロックという言葉が出てきて私としては身体拘束の講習と思っていたのが、こういう事も拘束にあたるのだと考えさせられました。うちでもやっているなという感覚。「たたないで」「座っていて下さい」「ちょっと待って」等当たり前に使っている言葉。利用者にとっては立ちたいから立つ。待てないという状況があるからする事をこちらサイドで物言っているのだなと、言葉だけの問題かもしれないが「やらないで」と言われるよりも「どうしました?」「どうしたいのですか?」と命令形でなく何う形で聞かれた方が気分も悪くないだろう。またそういった言葉の拘束によって不穏へと結びつくキッカケとなる場合もあると思う。どうしようもないから薬を使ってなんとかする。色々な言葉掛けで実際に意欲の向上に繋がった事例もある。結局のところどこかにやってあげているという意識があるのかな?とってしまう。利用者個々の人生や性格など理解しようと自分も含め利用者ご家族の為になるケアを考え実践していきたいと思う。拘束に関してゼロにするのはかなり努力が必要となると思うが出来るだけの事はやっていこうと初心に帰る事が出来、良い研修となりました。

## 看・介護部会

ケアプランは、施設サービスの提供に欠かせないものであり、日常のケアは、ケアプランを元に行われている。そして、日常のケアを振り返る時には、ケアプランを見直す。ケアプラン作成のための一連の流れは、ケアの一環・ケアのスタート・ケアの中心であるが、苦手な職員も多いのが現実です。どこの施設も創意工夫をこらしており、どのようにしたら対象者に合ったケアプランを作成できるか、より楽しくプランを作成できるか・・・日々努力していることが伝わってきました。各施設いろいろな方法をとっていますが、施設の状態に合った物、利用者に合った物、職員に合った物をさがしていくことは必要だと感じています。今回、この研修に参加したことで当施設の状況を振り返ることができ、また他の施設の良い部分をみることができました。

## 研修発表会

今回、初めて研集会に参加させて頂き、他施設の取り組みや、様々な利用者に対する接し方が勉強になりました。自分も介護に携わる1人として、今後は利用者の気持ちを理解し、少しでも手助けが出来るよう努力していきたいと思います。

## 支援相談員部会

こんかいの相談員部会で感じた事は、各部署の連携がうまく出来ていれば家族の方達には、この施設はどのような施設なのか、わかりやすくなるなど感じた。そして職員同士でも各分野の事をより知っていれば、利用者一人一人により良いサービス提供ができるのだと感じました。

## 栄養部会

時間の枠内では、他の議題についてまで手が及ばなかったが、私は十分に有意義な時間を過ごすことが出来ました。普段は献立業務を行っているため、詳しく知らなかった栄養ケア・マネジメントについて知識を得て、また他施設の人と情報・意見交換を行うことによって、いずれ関わっていく仕事内容に対しての不安が少し解消できたからです。また、自分が普段立てている献立についても、利用者の立場に立ってもう一度検討していく必要が有りそうだと強く感じました。個人対応について、食形態について、療養食についてや補助食品について…利用者の生命・健康に関わる人間として深く知識を得、これからも努力をしていこうと強く思いました。有意義な時間をありがとうございました。



# 職員研修発表会

## ◆第1回 職員研修発表会の演題（9月13日 静岡県総合社会福祉会館）

- ★「異食を繰り返す」Mさんの関わりについて  
～二ヶ月の行動の中から見えてきたもの～  
〔コミュニティーケア高草〕
- ★「食事環境の整備」～食欲を増やす～  
〔アポロン〕
- ★「入浴とリラクゼーション」  
～入浴クラブを立ち上げて～  
〔芙蓉の丘〕
- ★「ADLの向上を目指して」  
～フロア内個別リハビリの取り組み～  
〔きよみの里〕



## ◆第2回 職員研修発表会の演題（3月14日 静岡県男女共同参画センター あざれあ）



- ◆「ちょっとした接し方の工夫で」  
～怒らなくなったD氏の排泄介助～ 〔神子の園〕
- ◆「ケガなく 楽しく 美しく」 〔かりん〕
- ◆「集団生活に馴染めず日中過ごしているMさんの  
個別援助を考える」 〔グリーンヒルズ藤枝〕
- ◆「ユニットケアを目指して」  
～業務改善により、職員の配置変換を試みる～  
〔マインド〕
- ◆「健康体操を開始して」  
～小グループでのリハビリ効果～ 〔芙蓉の丘〕
- ◆「利用者の輝いていた時を共有し、  
なじみの関係が笑顔を作る」 〔すすかけの街〕
- ◆「拘束ゼロはみんなの決断から」 〔椎路の里〕
- ◆「接遇評価を実施しての考察」 〔花平ケアセンター〕

## 第3回 東海・北陸ブロック老健大会

- ◆期 日 / 平成19年5月10日(木) ～ 平成19年5月11日(金)
- ◆会 場 / 石川県金沢市  
石川県立音楽堂



平成18年度

# 静岡県老人保健施設協議会 事業報告

## 平成18年

5月11日～12日	第2回 東海・北陸ブロック老健大会（座長2名派遣） 106演題中静岡県13演題発表	岐阜県 高山市
5月17日	幹事会	静岡市
6月6日	平成18年度 静岡県老人保健施設協議会 定期総会	浜松市
6月29日	全国老人保健施設協会 代議員会及び総会（事務局出席）	東京都
7月26日	全国老人保健施設協会 第1回支部事務担当者会議（事務局出席）	東京都
7月27日	「介護サービス情報の公表」制度について説明会 県社協	静岡市
9月13日	第1回 職員研修発表会 4演題発表	静岡市
9月16日	第1回 リハビリ部会 研修会	静岡市
9月23日～9月24日	老健21世紀ビジョン ワークショップ（事務局長出席）	東京都
10月11日	第1回 支援相談員部会 研修会	静岡市
10月19日	東海・北陸ブロック老健連絡会（事務局長出席）	石川県金沢市
11月7日	第1回 栄養部会 研修会	静岡市
11月8日～10月10日	第17回 全国介護老人保健施設 熊本大会（座長3名出席）	熊本県熊本市
11月28日	第1回 看護・介護部会 研修会	静岡市
12月7日	第1回 通所リハビリ部会 研修会	静岡市
12月12日～12月13日	1泊実務者連絡会	浜松市
12月21日	東海・北陸ブロック老人保健施設代表者会（事務局長出席）	名古屋市

## 平成19年

2月21日	第1回 機関誌「老健しずおか」編集会議	静岡市
3月5日	第2回 栄養部会 研修会	静岡市
3月12日	第2回 機関誌「老健しずおか」編集会議	静岡市
3月14日	第2回 職員研修発表会 8演題発表	静岡市
3月20日	第2回 支援相談員部会 研修会	静岡市

## その他

■平成18年度 新規加入施設：7施設

いかる野、白梅豊岡ケアホーム、みはらし、  
ナーシングホーム オンフルール、  
ふれあいの下田、五洋の里、伊東の杜

■合計加入施設数：86施設



# 県内老人保健施設地区別所在地案内

各施設の窓口が直接利用のご希望をお受けいたします。  
まずはお気軽にお電話下さい。

## 東部地区

リバブル ケア	〒418-0105 富士宮市原682	TEL (0544) 54-1800
タカネ 園	〒410-0305 沼津市鳥谷611-1	TEL (055) 967-8800
みく りや 園	〒412-0042 御殿場市萩原354-1	TEL (0550) 83-3567
ヒューマンライフ富士	〒417-0801 富士市大淵3901-1	TEL (0545) 36-0511
富士ケアセンター	〒418-0035 富士宮市星山1129	TEL (0544) 22-3111
安 寧 の 郷	〒410-2315 伊豆の国市田京1258-44	TEL (0558) 76-8100
梅 名 の 里	〒411-0816 三島市梅名578	TEL (055) 977-8686
長泉ケアセンター博寿園	〒411-0945 駿東郡長泉町本宿418-1	TEL (055) 989-1121
お お ひ ら	〒410-0821 沼津市大平1117-1	TEL (055) 934-1165
あ す な ろ	〒412-0045 御殿場市川島田1076-2	TEL (0550) 88-0007
熱海ナーシングホーム翔寿園	〒413-0002 熱海市伊豆山字七尾原1173-172	TEL (0557) 80-3712
き き ょ う の 郷	〒416-0946 富士市五貫島175	TEL (0545) 65-2000
ラ・サンテふよう	〒411-0047 三島市佐野1205-3	TEL (055) 989-7000
の ゾ み	〒414-0001 伊東市宇佐美2405-2	TEL (0557) 48-0658
み ゆ き の 苑	〒418-0005 富士宮市宮原337-4	TEL (0544) 28-3900
河津おもと苑	〒413-0502 賀茂郡河津町川津筏場1512-18	TEL (0558) 35-7770
し お さ い	〒410-3514 賀茂郡西伊豆町仁科243-1	TEL (0558) 52-3000
な ぎ さ 園	〒415-0152 賀茂郡南伊豆町湊674	TEL (0558) 62-6800
ひ ろ み	〒417-0801 富士市大淵39-1	TEL (0545) 21-6600
グリーンス修善寺	〒410-2413 伊豆市小立野100-2	TEL (0558) 74-3300
サ ン 静 浦	〒410-0106 沼津市志下344-1	TEL (055) 934-6000
椎 路 の 里	〒410-0302 沼津市東椎路32-1	TEL (055) 927-3900
夢 の 樹 の 郷	〒411-0902 駿東郡清水町玉川183-1	TEL (055) 971-1000
みしゅくケアセンターわか葉	〒410-1107 裾野市御宿1475	TEL (055) 997-8181
ヒルズかどいけ	〒410-0012 沼津市岡一色672-2	TEL (055) 924-5391
い か る 野	〒418-0105 富士宮市原709	TEL (0544) 54-3200
み は ら し	〒414-0055 伊東市岡187	TEL (0557) 37-3804
ふれあいの下田	〒415-0013 下田市柿崎32-10	TEL (0558) 27-0700
い と う の 杜	〒414-0002 伊東市湯川288-9	TEL (0557) 35-4165

## 中部地区

ケアセンター瀬名	〒420-0903 静岡市葵区長尾39-5	TEL (054) 264-2221
あ か つ き の 園	〒424-0917 静岡市清水区駒越2883-1	TEL (054) 334-5533
ケアセンターひまわり	〒424-0934 静岡市清水区村松原1-2-34	TEL (054) 336-3033
焼津ケアセンター	〒425-0062 焼津市中根新田1315	TEL (054) 623-8111
コミュニティ・ケア 高草	〒425-0005 焼津市方ノ上358-1	TEL (054) 627-5588
サンライズ大浜	〒422-8045 静岡市駿河区西島528	TEL (054) 282-2839
楽 寿	〒421-2115 静岡市葵区与左衛門新田98-11	TEL (054) 296-1112
こ み に	〒420-0963 静岡市葵区赤松8-16	TEL (054) 209-7000
ケアセンターゆうゆう	〒425-0052 焼津市田尻4	TEL (054) 625-0321
カリタス・メンテ	〒426-8662 藤枝市水上123-1	TEL (054) 643-1266



# 中部地区

グリーンヒルズ藤枝	〒426-0133	藤枝市宮原420-1	TEL (054) 639-1234
エ コ ト ー プ	〒428-0007	島田市島534-1	TEL (0547) 45-0111
ア ポ ロ ン	〒427-0047	島田市中溝町1714-1	TEL (0547) 34-2000
ア リ ス 草 薙	〒424-0886	静岡市清水区草薙424-7	TEL (054) 347-6511
萩 の 里	〒422-8018	静岡市駿河区西大谷12-5	TEL (054) 236-1155
は る か ぜ	〒421-0514	牧之原市菅ヶ谷1240-1	TEL (0548) 52-7771
き よ み の 里	〒424-0203	静岡市清水区興津東町1829	TEL (054) 369-7700
葵 の 里	〒421-0135	静岡市駿河区小坂376-1	TEL (054) 257-2281
芙 蓉 の 丘	〒421-3306	庵原郡富士川町中之郷2500-1	TEL (0545) 56-2311
あ み	〒421-2109	静岡市葵区福田ヶ谷73-2	TEL (054) 206-1777
コミュニティーケア吉田	〒421-0302	榛原郡吉田町川尻1700-1	TEL (0548) 34-5577
さ く ら	〒427-0011	島田市東町1331	TEL (0547) 33-0800
マ イ ン ド	〒426-0075	藤枝市瀬戸新屋487-2	TEL (054) 643-3601
フォレスト 藤 枝	〒426-0033	藤枝市小石川町2-8-13	TEL (054) 647-3833
か り ん	〒421-0105	静岡市駿河区宇津ノ谷1-1	TEL (054) 268-6666
ケアセンター池田の街	〒422-8005	静岡市駿河区池田185-1	TEL (054) 267-2211

# 西部地区

西 山 ウ エ ル ケ ア	〒432-8001	浜松市西山町 411-2	TEL (053) 485-5500
はまなこ介護老人保健施設	〒431-1402	浜松市三ヶ日町都筑3664-10	TEL (053) 526-1154
三方原ベテルホーム	〒431-1304	浜松市細江町中川7421-1	TEL (053) 436-6600
みっかび東介護老人保健施設	〒431-1404	浜松市三ヶ日町宇志34-1	TEL (053) 524-2000
都 ケ ア セ ン タ ー	〒431-2102	浜松市都田町 7555-52	TEL (053) 428-3133
な か よ し	〒438-0838	磐田市小立野 135-1	TEL (0538) 34-6543
エ ー デ ル ワ イ ス	〒434-0041	浜松市平口 2405	TEL (053) 585-1500
ハイマート有玉	〒431-3122	浜松市有玉南町 1436	TEL (053) 434-7877
白 梅 ケ ア ホ ー ム	〒431-1112	浜松市大人見町 3011-1	TEL (053) 485-7711
入野ケアセンター	〒432-8061	浜松市入野町 6417	TEL (053) 440-1200
於保老健センター	〒437-1216	磐田市一色 26	TEL (0538) 58-2550
エバーグリーン掛川	〒436-0043	掛川市大池 680	TEL (0537) 21-0550
す ず か け の 街	〒430-0918	浜松市八幡町 181	TEL (053) 476-1156
さ い わ い	〒431-3423	浜松市渡ヶ島 221	TEL (053) 583-1156
おおふじ五幸ホーム	〒438-0002	磐田市大久保 508-3	TEL (0538) 38-5511
さ く ら の 苑	〒438-0074	磐田市二之宮字仙水1162	TEL (0538) 33-3800
神 子 の 園	〒436-0084	掛川市逆川100	TEL (0537) 20-0080
袋井ケアセンター	〒437-0003	袋井市萱間 933-1	TEL (0538) 49-4911
ま ん さ く の 里	〒431-0422	湖西市岡崎1353-1	TEL (053) 572-3911
は ま お か	〒437-1688	御前崎市池新田2070	TEL (0537) 86-8822
花平ケアセンター	〒431-2211	浜松市引佐町花平708	TEL (053) 542-4187
白 脇 ケ ア セ ン タ ー	〒430-0846	浜松市白羽町1424	TEL (053) 444-3131
みかたはら介護老人保健施設	〒433-8105	浜松市三方原町675-6	TEL (053) 438-5886
ケアセンター芳川	〒430-0838	浜松市鼠野町24	TEL (053) 426-0003
天王介護老人保健施設	〒435-0051	浜松市市野町2495	TEL (053) 423-1070
あおばケアガーデン	〒437-1302	掛川市大淵4345	TEL (0537) 48-0002
風 の 杜	〒437-0214	周智郡森町草ヶ谷104-1	TEL (0538) 85-1121
さ わ だ の 庄	〒439-0037	菊川市西方5511	TEL (0537) 35-8889
白梅豊岡ケアホーム	〒438-0126	磐田市下神増183-1	TEL (0539) 62-1601
ナーシングホームオンフルール	〒437-0023	袋井市高尾1439-3	TEL (0538) 45-0080
五 洋 の 里	〒438-0234	磐田市掛塚3190-1	TEL (0538) 67-1755



# 介護老人保健施設の 理念と役割

## 理念

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上をめざし総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

## ● 5つの役割と機能 ●

1

### ■包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2

### ■リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3

### ■在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4

### ■在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供するとともに、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5

### ■地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、さまざまなケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

## 静岡県老人保健施設協議会

〒432-8001 静岡県浜松市西山町411-2

老人保健施設 西山ウエルケア内

TEL<053>485-5500 FAX<053>485-6130